

NECパーソナルコンピュータ  
PC-9800シリーズ

NEC

# PC-9801VX

BASICリファレンスブック





# コマンド

## システム制御コマンド

### CONT

N<sub>8</sub> N

機能

ストップキー入力、またはSTOP 文によって停止したプログラムの実行を再開する。

書式

CONT

文例

CONT

### KEY LIST

N<sub>8</sub> N

機能

ファンクションキーの内容をリストする。

書式

KEY LIST

文例

KEY LIST

### MON

N<sub>8</sub> N

機能

内蔵の機械語モニタに制御を移す。

書式

MON

文例

MON

### NEW

N<sub>8</sub> N

機能

メモリにあるプログラムを抹消し、すべての変数をクリアする。

書式

NEW

文例

NEW

### NEW ON

N<sub>8</sub>

機能

N<sub>88</sub>-BASICからN-BASICを起動するなど、システムの種々のモードを設定する。

書式

NEW ON <式>

文例

NEW ON 1

### RUN

N<sub>8</sub> N

機能

メモリにあるプログラムの実行を開始する。  
ディスクからファイルをメモリにロードし、そのプログラムを実行する。

書式

1)RUN [<行番号>]  
2)RUN <ファイルディスクリプタ> [,R]

文例

1)RUN 100  
2)RUN "2:TEST"

### TERM

N<sub>8</sub>

機能

システムをターミナルモードにする。

書式

TERM "[COM:][<パリティ>][<ビット>][<ストップビット>][<XONスイッチ>][<Sパラメータ>][<DELコード処理>][<RETキー処理>][<受信C<sub>R</sub>コード処理>][<日本語シフトコード指定>]]]]]]]]]"[, [<モード>],[  
変数領域の大きさ>]]

文例

TERM "COM:E72X"..1000

### TRON/TROFF

N<sub>8</sub> N

機能

プログラムの実行状態を追跡する。

書式

TRON  
TROFF

文例

TRON  
TROFF

## ファイル操作コマンド

### FILES/LFILES (ディスク)

N<sub>8</sub> N

機能

ディスクに入っているファイルの名前、種類と大きさを表示する。

書式

1)FILES [<ドライブ番号>]

2) LFILES [<ドライブ番号>]

文 例

FILES 2

FORMAT (ディスク) **N**

機 能

フロッピーディスク媒体を初期化(フォーマット)する。

書 式

FORMAT <ドライブ番号>

文 例

FORMAT

KILL (ディスク) **N** **N**

機 能

ディスクからファイルを削除する。

書 式

KILL <ファイルディスクリプタ>

文 例

KILL "2: SAMPLE"

MOUNT (ディスク) **N**

機 能

ディスクのファイル配置表を読んで以後のディスク入出力を可能にする。

書 式

MOUNT [<ドライブ番号>[, <ドライブ番号>...]]

文 例

MOUNT

NAME (ディスク) **N** **N**

機 能

ディスクファイルの名前を変える。

書 式

NAME <旧ファイル名> AS <新ファイル名>

文 例

NAME "SAMPLE" AS "SAMPLE 1"

REMOVE (ディスク) **N**

機 能

ディスクにファイル配置表を書き込んでディスク入出力を終了する。

書 式

REMOVE [<ドライブ番号>[, <ドライブ番号>...]]

文 例

REMOVE1

SET (ディスク) **N** **N**

機 能

ファイル属性のセット・リセット

書 式

1) SET <ドライブ番号>, <"属性文字">

2) SET <ファイル名>, <"属性文字">

3) SET #<ファイル番号>, <"属性文字">

文 例

1) SET 1, "P"

2) SET "2: NOTWRITE", "P"

3) SET #1, "R"

## プログラム ファイル操作コマンド

BLOAD (ディスク) **N**

機 能

機械語プログラムをロードする。

書 式

BLOAD <ファイルディスクリプタ>[, <ロードアドレス>][, R]

文 例

BLOAD "DEMO.BIN", R

BSAVE (ディスク) **N**

機 能

機械語プログラムをセーブする。

書 式

BSAVE <ファイルディスクリプタ>, <開始番地>, <長さ>

文 例

BSAVE "DEMO.BIN", &H0100, &H2FF

CLOAD/CLOAD? **N**

機 能

カセットテープからメモリへプログラムをロードする。

書 式

CLOAD <ファイル名>

CLOAD? <ファイル名>

文 例

CLOAD "DEMO"

CLOAD? "DOMO"

CSAVE **N**

機 能

メモリ上にあるプログラムをカセットテープへセーブする。

書 式

CSAVE <ファイル名>

文 例

CSAVE "DEMO"



## LOAD

N<sub>8</sub> N

機 能
書 式
文 例

プログラムをメモリにロードする。  
LOAD <ファイルディスクリプタ>[, R]  
LOAD "CAS2:TEST"

## LOAD ?

N<sub>8</sub>

機 能
書 式
文 例

カセットに正しくプログラムがセーブできたかを確認する。  
LOAD ? <ファイルディスクリプタ>  
LOAD ? "CAS2:TEST"

## MERGE (ディスク) N<sub>8</sub> N

機 能
書 式
文 例

プログラムを混合する。  
MERGE <ファイルディスクリプタ>  
MERGE "2:TEST"

## SAVE

N<sub>8</sub> N

機 能
書 式
文 例

メモリのBASICプログラムをファイルにセーブする。  
SAVE <ファイルディスクリプタ>[, A  
P]  
SAVE "2:MYPROG", A

## エディット コマンド

### AUTO

N<sub>8</sub> N

機 能
書 式
文 例

行番号を自動的に発生する。  
AUTO [<行番号>][,<増分>]  
AUTO 100,5

### DELETE

N<sub>8</sub> N

機 能
書 式
文 例

プログラムの部分削除。  
DELETE [<始点行番号>][-<終点行番号>]  
DELETE 10-230

### EDIT

N<sub>8</sub>

機 能
書 式
文 例

指定された行を画面上へ表示し、カーソルを移動する。  
EDIT <行番号>  
EDIT 30

### LIST/LLIST N<sub>8</sub> N

機 能
書 式
文 例

メモリ内にあるプログラムの全部または一部をリストアウトする。  
1)LIST [<行番号>][-<行番号>]  
2)LLIST [<行番号>][-<行番号>]  
LIST 100-200  
LIST.

### RENUM

N<sub>8</sub> N

機 能
書 式
文 例

プログラムの行番号を整理する。  
RENUM [<新行番号>][,<旧行番号>][,<増分>]  
RENUM

## 一般命令

### 定義文

### ステートメント

### CLEAR

N<sub>8</sub> N

機 能
書 式
文 例

変数の初期化およびメモリ領域の設定をする。  
CLEAR [<ダミーパラメータ>][,<メモリの上限>][,<スタックの大きさ>][,<配列データ領域の大きさ>]  
CLEAR , &H3000

## COMMON (ディスク) N

機能	CHAIN文が実行された時変数を引き渡す。
書式	COMMON <変数名>[, <変数名>…]
文例	COMMON A,B,XY(), NAS

## DATA N N

機能	READ文で読み込まれる数値, 文字定数を格納する。
書式	DATA <定数>[, <定数>…]
文例	DATA 1, NEC, 9800

## DEF FN N N

機能	ユーザーによって作られた関数を定義する。
書式	DEF FN<名前> [( <パラメータリスト> )] = <関数の定義式>
文例	DEF FNA(X, Y) = X*2+Y*3

## DEFINT/SNG/DBL/STR N N

機能	変数の型宣言をする。					
書式	DEF <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>INT</td><td rowspan="4" style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px; vertical-align: middle;">&lt;文字の範囲&gt;[, &lt;文字の範囲&gt;…]</td></tr><tr><td>SNG</td></tr><tr><td>DBL</td></tr><tr><td>STR</td></tr></table>	INT	<文字の範囲>[, <文字の範囲>…]	SNG	DBL	STR
INT	<文字の範囲>[, <文字の範囲>…]					
SNG						
DBL						
STR						
文例	DEFINT A, I-K					

## DIM N N

機能	配列変数の要素の大きさを指定し, メモリ領域に割り当てる。
書式	DIM <変数名> ( <添字の最大値> [, <添字の最大値>…] )
文例	DIM A(12, 2)

## END N N

機能	プログラムの終了を宣言する。
書式	END
文例	END

## ERASE N N

機能	配列変数を消去する。
書式	ERASE <配列変数名>[, <配列変数名>…]
文例	ERASE C,D

## KEY N N

機能	キーボードの上部にあるプログラマブル・ファンクションキーの内容を定義する。
書式	KEY <キー番号>, <文字列>
文例	KEY 1, "LOAD"

## OPTION BASE N

機 能	配列の添字の下限を宣言する。		
書 式	OPTION BASE <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td style="border-right: 1px solid black; padding-right: 5px;">0</td></tr><tr><td style="border-right: 1px solid black; padding-right: 5px;">1</td></tr></table>	0	1
0			
1			
文 例	OPTION BASE 1		

## RANDOMIZE N

機能	新しい乱数系列を設定する。
書式	RANDOMIZE [<式>]
文例	RANDOMIZE

## REM N N

機能	プログラムに注釈を入れる。
書式	REM [<注釈文>]
文例	REM TESTPROGRAM 'TESTPROGRAM



書式	ON <式> GOSUB <行番号>[, <行番号>...] ON <式> GOTO <行番号>[, <行番号>...]
----	---

文例	ON A GOSUB 100, 200, 300, 400 ON A GOTO 100, 200, 300, 400
----	---

## STOP

機能	プログラムの実行を停止してコマンドレベルに戻る。
書式	STOP
文例	STOP

## WHILE ~ WEND $\overline{N}$ N

機能	条件が満足されている間繰り返し実行する。
書式	WHILE <論理式> } WEND
文例	WHILE I > 5 } WEND

# 演算命令

## ステートメント

### LET

機能	変数に値を代入する。
書式	[LET] <変数名> = <式>
文例	LET A = 10

### READ

機能	DATA文より値を読み、変数に割り当てる。
書式	READ <変数リスト>
文例	READ A, B, C\$

### SWAP

機能	2つの変数の値を交換する。
書式	SWAP <変数>, <変数>
文例	SWAP A\$, B\$

## 関数

### ABS

機能	絶対値を与える。
書式	ABS (<数式>)
文例	B = ABS(-2)

### ATN

機能	逆正接（アークタンジェント）を与える。
書式	ATN (<数式>)
文例	A = ATN(1)

### CINT

機能	単精度実数値、倍精度実数値を整数値に変換した値を与える。
書式	CINT (<数式>)
文例	A% = CINT(B# * 2)

### CDBL

機能	整数値、単精度実数値を倍精度実数値に変換した数値を与える。
書式	CDBL (<数式>)
文例	A# = CDBL(B ! / 2)

## COS

機能
書式
文例

$N_{\text{B}}$   $N$

余弦（コサイン）を与える。

COS（〈数式〉）

$C = \text{COS}(3.1415/2)$

## CSNG

機能
書式
文例

$N_{\text{B}}$   $N$

整数値、倍精度実数値を単精度実数値に変換した値を与える。

CSNG（〈数式〉）

$A! = \text{CSNG}(B\#)$

## CVI CVS CVD

$N_{\text{B}}$   $N$

機能
書式

文字列を数値データに変換した値を与える。

1)CVI(〈2文字の文字列〉)

2)CVS(〈4文字の文字列〉)

3)CVD(〈8文字の文字列〉)

文例
----

1) $A\% = \text{CVI}(AS)$

2) $B = \text{CVS}("A3Bd")$

3) $C\# = \text{CVD}(\text{NUM } \$)$

## EXP

機能
書式
文例

$N_{\text{B}}$   $N$

eに対する指数関数の値を与える。

EXP（〈数式〉）

$E = \text{EXP}(1)$

## FIX

機能
書式
文例

$N_{\text{B}}$   $N$

整数部を与える。

FIX（〈数式〉）

$F = \text{FIX}(B.3)$

## INT

機能
書式
文例

$N_{\text{B}}$   $N$

小数点以下を切り捨てた整数値を与える。

INT（〈数式〉）

$\text{PRINT INT}(1.123)$

## LOG

機能
書式
文例

$N_{\text{B}}$   $N$

自然対数を与える。

LOG（〈数式〉）

$\text{PRINT LOG}(35/9)$

## RND

機能
書式
文例

$N_{\text{B}}$   $N$

乱数を与える。

RND〔（〈数式〉）〕

$R = \text{RND}(1)$

## SGN

機能
書式
文例

$N_{\text{B}}$   $N$

符号を調べる。

SGN（〈数式〉）

$\text{PRINT SGN}(A)$

## SEARCH

機能
書式
文例

$N_{\text{B}}$

任意の配列変数の要素の中から指定された値を捜し出しその要素ナンバーを与える。

SEARCH（〈配列変数名〉,〈整数表記〉[,〈開始ナンバー〉]  
[,〈ステップ値〉]）

$\text{NUM} = \text{SEARCH}(A\%, 100, 0, 3)$

## SIN

機能
書式
文例

$N_{\text{B}}$   $N$

正弦（サイン）を与える。

SIN（〈数式〉）

$\text{PRINT SIN}(1)$

## SQR

機能
書式
文例

N<sub>8</sub> N

平方根（スクエアルート）を与える。  
SQR (<数式>)  
A = SQR(2)

## TAN

機能
書式
文例

N<sub>8</sub> N

正接（タンジェント）を与える。  
TAN (<数式>)  
A = TAN (123)

# 文字列操作命令

## ステートメント

## MID\$

機能
書式
文例

N<sub>8</sub> N

文字列の一部を置き替える。  
MID\$ (<文字列1>, <式1>[, <式2>]) = <文字列2>  
MID\$ (A\$, 3) = "ABC"

## 関数

## ASC

機能
書式
文例

N<sub>8</sub> N

文字のキャラクタコードを与える。  
ASC (<文字列>)  
A = ASC ("A")

## CHR\$

機能
書式
文例

N<sub>8</sub> N

指定したキャラクタコードを持つ文字を与える。  
CHR\$ (<数式>)  
A\$ = CHR\$(65)

## HEX\$

機能
書式
文例

N<sub>8</sub> N

10進数を16進数に変換し、その文字列を与える。  
HEX\$ (<数式>)  
A\$ = HEX\$(X)

## INSTR

機能
書式
文例

N<sub>8</sub> N

文字列の中から任意の文字列を捜してその文字の位置を与える。  
INSTR ([<数式>], <文字列1>, <文字列2>)  
J = INSTR (A\$, "J")

## LEFT\$

機能
書式
文例

N<sub>8</sub> N

文字列の左側から任意の長さの文字列を与える。  
LEFT\$ (<文字列>, <数式>)  
B\$ = LEFT\$ (A\$, 4)

## LEN

機能
書式
文例

N<sub>8</sub> N

文字列の総文字数を与える。  
LEN (<文字列>)  
PRINT LEN(A\$)

## MID\$

機能
書式
文例

N<sub>8</sub> N

文字列の中から任意の長さの文字列を与える。  
MID\$ (<文字列>, <式1>[, <式2>])  
PRINT MID\$(A\$, 2, 3)

## MKIS/MKSS/MKDS

機能
書式

N<sub>8</sub> N

各数値を内部表現に対応した文字コードに変換する。  
1)MKI\$ (<整数表記>)  
2)MKSS (<単精度表記>)

3)MKD\$ (<倍精度表記>)

1)A\$ = MKI\$(128)

2)LSET B\$ = MKS\$(1.23)

3)RSET C\$ = MKD\$(3.141592654#)

文 例

**N** **N**

OCT\$

機 能

10進数を8進数に変換し、その文字列を与える。

書 式

OCT\$ (<数式>)

文 例

PRINT OCT\$(A)

RIGHT\$

**N** **N**

機 能

文字列の右側から任意の長さの文字列を与える。

書 式

RIGHT\$ (<文字列>,<数式>)

文 例

PRINT RIGHT\$(A\$,4)

SPACE\$

**N** **N**

機 能

任意の長さの空白文字列を与える。

書 式

SPACE\$ (<数式>)

文 例

PRINT SPACE\$(10);"ABC"

STR\$

**N** **N**

機 能

数値を表す文字列を与える。

書 式

STR\$ (<数式>)

文 例

A\$ = STR\$(123)

STRING\$

**N** **N**

機 能

任意の文字を任意の数だけ与える。

書 式

STRING\$ (<式> , <文字式> , <数式> )

文 例

A\$ = STRING\$(10,"+")

VAL

**N** **N**

機 能

文字列の表す数値を与える。

書 式

VAL (<文字列>)

文 例

A=VAL("&2")

## 日本語文字列操作関数

AKCNV\$ (ディスク) **N**

機 能

文字列の中の1バイト系文字を2バイト系文字に変換する。

書 式

AKCNV\$ (<文字列>)

文 例

A\$ = AKCNV\$(B\$)

JIS\$ (ディスク) **N**

機 能

日本語文字を漢字コードで与える。

書 式

JIS\$ (<文字列>)

文 例

A\$ = JIS\$(B\$)

KACNV\$ (ディスク) **N**

機 能

文字列の中の日本語文字を対応する英数カナ(1バイト系)文字に変換する。

書 式

KACNV\$ (<文字列>)

文 例

A\$ = KACNV\$(B\$)

KEXT\$ (ディスク) **N**

機 能

文字列の中から1バイト系英数カナ文字だけ、あるいは、2バイト系日本語文字だけのどちらかを抜き出して与える。

書 式

KEXT\$ (<文字列>,<機能>)

文 例

A\$ = KEXT\$(B\$,1)

KINSTR (ディスク) **N**

機 能

日本語文字を含む文字列の中から指定した文字列を捜してその文字の



位置を与える。

書式	KINSTR([<数式>,<文字列1>,<文字列2>)
文例	J=KINSTR(3,A\$,"東京")

## KLEN (ディスク) N<sub>8</sub>

機能	日本語を含む文字列の文字数を与える。
書式	KLEN (<文字列>[,<機能>])
文例	KLEN (A\$, 0)

## KMID\$ (ディスク) N<sub>8</sub>

機能	日本語を含む文字列の中から任意の長さの文字列を与える。
書式	KMID\$ (<文字列>,<式1>[,<式2>])
文例	KMID\$ (A\$,4,3)

## KNJ\$ (ディスク) N<sub>8</sub>

機能	漢字コード文字列 4 桁を日本語 1 文字に変換して与える。
書式	KNJ\$ (<文字列>)
文例	KNJ\$ ("4E7A")

## KTYPE (ディスク) N<sub>8</sub>

機能	日本語を含む文字列の中の指定位置の文字のタイプを与える。
書式	KTYPE (<文字列>,<式>)
文例	KTYPE (A\$, 5)

# 画面入出力命令

## 画面定義

### ステートメント

## CLS N<sub>8</sub>

機能	現在アクティブな画面をクリアする。
書式	CLS [<機能>]
文例	CLS 2

## (1) COLOR N<sub>8</sub>

機能	ディスプレイ画面の各部の色を指定する。
書式	COLOR [<ファンクションコード>][,<バックグラウンドカラー>] [,<ボーダーカラー>][,<フォアグラウンドカラー>][,<パレットモード>]
文例	COLOR 7,0,0,7

## (2) COLOR N<sub>8</sub>

機能	カラーパレットを変更する。
書式	COLOR [=(<パレット番号>,<カラーコード>)]
文例	COLOR=(2,4)

## COLOR N

機能	画面に対する操作における色や機能を指定する。
書式	COLOR [<ファンクションコード>] [<マルチキャラコード>] [,<グラフィックスイッチ>]
文例	COLOR 5,0,1

## COLOR@ N<sub>8</sub>

機能	テキスト画面に書かれた文字などに色や機能を設定する。
書式	COLOR@ (x <sub>1</sub> , y <sub>1</sub> ) - (x <sub>2</sub> , y <sub>2</sub> )[,<ファンクションコード>]
文例	COLOR@ (0,0) - (79,4), 2

## CONSOLE N<sub>8</sub> N

機能	テキスト画面のモードの設定を行う。
書式	CONSOLE [<スクロール開始行>][,<スクロール行数>][,<ファンクシ

文 例 ョンキー表示スイッチ>][, <カラー/白黒スイッチ>]  
 CONSOLE 0, 25, 0, 1

SCREEN N

機 能 グラフィック画面に対して種々のモードを設定する。  
 書 式 SCREEN [<画面モード>][, <画面スイッチ>][, <アクティブページ>]  
 [, <ディスプレイページ>]

文 例 SCREEN 1, 0, 0, 7

WIDTH N

機 能 デバイスやファイルに対して文字の領域を設定する。  
 書 式 1) WIDTH <桁数>[, <行数>]  
 2) WIDTH <ファイルディスクリプタ>, <サイズ>  
 3) WIDTH #<ファイル番号>, <サイズ>

文 例 1) WIDTH 80, 25  
 2) WIDTH "LPT1 : ", 80  
 3) WIDTH #1, 100

WIDTH N

機 能 画面に表示する文字の行数と桁数を指定する。  
 書 式 WIDTH [<桁数>][, <行数>]  
 文 例 WIDTH 80, 25

VIEW N

機 能 ディスプレイ画面上での表示領域（ビューポート）を指定する。  
 書 式 VIEW (Sx<sub>1</sub>, Sy<sub>1</sub>)-(Sx<sub>2</sub>, Sy<sub>2</sub>)[, <領域色>][, <境界色>]  
 文 例 VIEW(100, 30)-(200, 75),.7

WINDOW N

機 能 ビューポートに表示するワールド座標系内の領域を指定する。  
 書 式 WINDOW (Wx<sub>1</sub>, Wy<sub>1</sub>)-(Wx<sub>2</sub>, Wy<sub>2</sub>)  
 文 例 WINDOW(-300, -50)-(100, 70)

## 関数

MAP N

機 能 スクリーン座標、ワールド座標の相互変換を行う。  
 書 式 MAP (<数式1>, <機能>)  
 文 例 SY1=MAP (WY1, 1)

## テキスト画面入出力命令

### ステートメント

INPUT N N

機 能 指定した変数へ入力する。  
 書 式 INPUT [<"プロンプト文"> | ; | ]<変数> [, <変数>…]

文 例 INPUT "Date";A\$

INPUT WAIT N

機 能 キーボードからの入力を時間制限する。  
 書 式 INPUT WAIT <待ち時間>[, [<"プロンプト文"> | ; | ]  
 <変数名>[, <変数名>…]

文 例 INPUT WAIT 100, "Your name";NAS

KINPUT N

機 能 指定した変数へ日本語文字を入力する。  
 書 式 KINPUT <変数>  
 文 例 KINPUT A\$

## LINE INPUT N<sub>8</sub> N

機能	1行全体(255文字以内)を区切ることなく文字変数に入力する。
書式	LINE INPUT [ <code>&lt;"プロンプト文"&gt;;</code> ] <code>&lt;文字変数&gt;</code>
文例	LINE INPUT "NAME";NAS

## LINE INPUT WAIT N<sub>8</sub>

機能	キーボードからの入力を時間制限する。
書式	LINE INPUT WAIT <code>&lt;待ち時間&gt;</code> , [ <code>&lt;"プロンプト文"&gt;;</code>   <code>&lt;変数名&gt;</code> ]
文例	LINE INPUT WAIT 50,"NO=","NO\$

## LOCATE N<sub>8</sub> N

機能	テキスト画面のカーソルの位置を指定する。
書式	LOCATE [ <code>&lt;X&gt;</code> ][ <code>&lt;Y&gt;</code> ][ <code>&lt;カーソルスイッチ&gt;</code> ]
文例	LOCATE 10, 10

## PRINT N<sub>8</sub> N

機能	ディスプレイに情報を出力する。
書式	PRINT [ <code>&lt;式&gt;...</code> ]
文例	PRINT "ABC"

## PRINT USING N<sub>8</sub> N

機能	文字列、数値を指定した書式で出力する。
書式	PRINT USING <code>&lt;書式制御文字列&gt;;&lt;式&gt;</code> [ <code>&lt;式&gt;...</code> ][ <code>&lt;式&gt;...</code> ][ <code>&lt;式&gt;...</code> ]
文例	PRINT USING "###.##";A,B

## WRITE N<sub>8</sub>

機能	画面へデータを出力する。
書式	WRITE [ <code>&lt;式の列&gt;</code> ]
文例	WRITE 1 *J,K;AS

## 関数

### CSRLIN N<sub>8</sub> N

機能	現在のカーソルの行位置を与える。
書式	CSRLIN
文例	Y=CSRLIN

### INKEY\$ N<sub>8</sub> N

機能	キーが押されていれば、その文字を、キーが押されなければヌルストリングを与える。
書式	INKEY\$
文例	A\$=INKEY\$

### POS N<sub>8</sub> N

機能	テキスト画面上の現在のカーソルの水平位置を与える。
書式	POS ( <code>&lt;式&gt;</code> )
文例	P=POS (0)

### SPC N<sub>8</sub> N

機能	任意の数だけ空白を出力する。
書式	SPC ( <code>&lt;数式&gt;</code> )
文例	PRINT SPC(10);A\$

### TAB N<sub>8</sub> N

機能	現在のカーソルのある行の任意の位置まで空白を出力する。
書式	TAB ( <code>&lt;数式&gt;</code> )
文例	PRINT TAB(10); "PC-9800"

## N<sub>88</sub> BASIC グラフ表示命令

### ステートメント

#### CIRCLE

N<sub>88</sub>

機能  
書式

楕円(円)を描く。  
CIRCLE (Wx, Wy) | , <半径> [, <パレット番号1>] [, <開始角度>]  
STEP(x, y) |  
[, <終了角度>] [, <比率>] [, F [, <パレット番号2> |  
<タイルストリング> ] ] ]

文例

CIRCLE (80, 80), 40, 4, 0, 0, 6.28

#### DRAW

N<sub>88</sub>

機能

グラフィック描画サブコマンド列(文字列)に従って、ワールド座標上で図形を描く

書式

DRAW<文字列式>

文例

DRAW\*U50R50D50L50\*

#### GET @

N<sub>88</sub>

機能  
書式

スクリーン座標系のグラフィックパターンを読み込む。  
GET(@)(Sx<sub>1</sub>, Sy<sub>1</sub>) - (Sx<sub>2</sub>, Sy<sub>2</sub>) | , <配列変数名> [( <要素> )]  
STEP(x, y) |

文例

GET(100, 50) - (130, 70), G%

#### LINE

N<sub>88</sub>

機能  
書式

指定された2点間に直線を引く。  
LINE [ (Wx<sub>1</sub>, Wy<sub>1</sub>) | ] - (Wx<sub>2</sub>, Wy<sub>2</sub>) | [, <パレット番号1>]  
STEP(x<sub>1</sub>, y<sub>1</sub>) | STEP(x<sub>2</sub>, y<sub>2</sub>) |  
[, B | BF | ] [, <ラインスタイル> |  
<パレット番号2> |  
<タイルストリング> ] ] ]

文例

LINE(100, 100) - (135, 100), 7, ., &HF99F

#### (1) PAINT

N<sub>88</sub>

機能  
書式

指定された境界色で囲まれた領域を指定された色で塗る。  
PAINT (Wx, Wy) | [, <領域色> [, <境界色> ]]  
STEP(x, y) |

文例

PAINT(-50, 120), 3, 4

#### (2) PAINT

N<sub>88</sub>

機能  
書式

指定された境界色で囲まれた領域を指定されたタイルパターンで埋める。  
PAINT (Wx, Wy) | [, <タイルストリング> [, <境界色> ]]  
STEP(x, y) |

文例

PAINT(255, 120), TILE \$, 4, BACK \$

#### POINT

N<sub>88</sub>

機能  
書式

Last Referenced Point(LP)を変更する。  
POINT (Wx, Wy) |  
STEP(x, y) |

文例

POINT(-200, 30)

#### PRESET

N<sub>88</sub>

機能  
書式

画面上の任意のドットをリセットする。  
PRESET (Wx, Wy) | [, <パレット番号> ]  
STEP(x, y) |

文例

PRESET(100, 100)

#### PSET

N<sub>88</sub>

機能	画面上の任意のドットをセットする。
書式	PSET (Wx, Wy) [, <パレット番号>] STEP(x, y)
文例	PSET(100, 100), 4

PUT @	N <sub>8</sub>
機能	グラフィックパターンや漢字を画面に表示する。
書式	1) PUT[ @ ](Sx, Sy), <配列変数名>[<要素ナンバー>][, <条件>] [, <フォアグラウンドカラー>, <バックグラウンドカラー>] 2) PUT[ @ ](Sx, Sy), KANJI(<漢字コード>), [, <条件>] [, <フォアグラウンドカラー>, <バックグラウンドカラー>]
文例	1) PUT(100, 100), G%, PSET 2) PUT(0, 0), KANJI(12321)

ROLL	N <sub>8</sub>
機能	グラフィック画面をスクロールさせる。
書式	ROLL [<上下方向ドット数>], [, <左右方向ドット数>] [, N Y ]
文例	ROLL 16

## 関数

(1) POINT	N <sub>8</sub>
機能	Last Referenced Point(LP)の値を与える。
書式	POINT (<機能>)
文例	LX=POINT(0)

(2) POINT	N <sub>8</sub>
機能	スクリーン座標上の指定された座標に表示されているドットの色を与える。
書式	POINT(Sx, Sy)
文例	C=POINT(473, 120)

VIEW	N <sub>8</sub>
機能	現在のビューポートの設定位置を与える。
書式	VIEW (<機能>)
文例	SX1=VIEW(0)

WINDOW	N <sub>8</sub>
機能	現在のウィンドウの設定位置を与える。
書式	WINDOW (<機能>)
文例	WY1=WINDOW(1)

## N-BASIC グラフ表示命令

### ステートメント

GET @	N
機能	画面上の任意の範囲のキャラクタまたは、ドットグラフィックスを配列へセーブします。
書式	1) GET[ @ ] (x <sub>1</sub> , y <sub>1</sub> )-(x <sub>2</sub> , y <sub>2</sub> ), <配列名>[, G] 2) GET[ @ ] A(X <sub>1</sub> , Y <sub>1</sub> )-(X <sub>2</sub> , Y <sub>2</sub> ), <配列名>
文例	GET[ @ ](50, 50)-(100, 80), A%

LINE	N
機能	画面の行単位に機能を設定する、指定された2点間に線を引くなど。
書式	1) LINE <行指定>, <ファンクションコード> 2) LINE (X <sub>1</sub> , Y <sub>1</sub> )-(X <sub>2</sub> , Y <sub>2</sub> ), <文字列> [, <ファンクションコード>[, B BF ]]

3)LINE (X<sub>1</sub>, Y<sub>1</sub>)-(X<sub>2</sub>, Y<sub>2</sub>), <機能>[, <ファンクションコード>  
[, B ]]  
[, BF ]]

文 例

1)LINE 7, 1  
2)LINE(0, 0)-(24, 79), "♥", B  
3)LINE(0, 0)-(100, 50), PSET

## PRESET

機 能

書 式

文 例

(N)

画面上のグラフィック座標 (X, Y) のドットをリセットします。  
PRESET (X, Y[, <ファンクションコード>])  
PRESET(100, 50)

## PSET

機 能

書 式

文 例

(N)

画面上の任意のドットをセットする。  
PSET(X, Y[, <ファンクションコード>])  
PSET(100, 50, 7)

## PUT@

機 能

書 式

文 例

(N)

GET@ 文で配列へ読みこんだキャラクタやドットグラフィックスを画面の任意の位置へ表示させます。  
1)PUT@ (X<sub>1</sub>, Y<sub>1</sub>)-(X<sub>2</sub>, Y<sub>2</sub>), <配列名>, <条件>  
2)PUT@ A(X<sub>1</sub>, Y<sub>1</sub>)-(X<sub>2</sub>, Y<sub>2</sub>), <配列名>  
PUT@ (50, 50)-(100, 80), A%

## 関数

## POINT

機 能

書 式

文 例

(N)

指定した座標にドットがセットされているかいないかを与える。  
POINT (X, Y)  
CL=POINT(60, 60)

# プリンタ出力命令

## ステートメント

## COPY

機 能

書 式

文 例

(N<sub>8</sub>)

画面上に表示されている文字, 図形をプリンタへ出力する。  
COPY [<機能>]  
COPY 3

## LPRINT

機 能

書 式

文 例

(N<sub>8</sub>) (N)

プリンタに情報を出力する。  
LPRINT [<式>...]  
LPRINT "ABC"

## LPRINT USING

機 能

書 式

文 例

(N<sub>8</sub>) (N)

文字列, 数値を指定した書式で出力する。  
LPRINT USING <書式制御文字列>:<式>  
[ ; ]<式>...[ ; ]  
[ ; ]  
LPRINT USING "### #.#, .":A,B

## WIDTH LPRINT

機 能

書 式

文 例

(N<sub>8</sub>)

プリンタに出力される1行の表示文字数を設定する。  
WIDTH LPRINT <文字数>  
WIDTH LPRINT 80

※その他, LFILES, LLIST

## 関数

### LPOS

**N<sub>8</sub>** **N**

機能

現在のプリンタのヘッド位置を与えます。

書式

LPOS (<式>)

文例

LPOS(0)

## ファイル入出力命令

### ステートメント

#### CLOSE

**N<sub>8</sub>** **N**

機能

ファイルを閉じる。

書式

CLOSE [(#)<ファイル番号>],[(#)<ファイル番号>]...

文例

CLOSE

#### DSK0\$ (ディスク)

**N<sub>8</sub>** **N**

機能

ディスクに対しての直接書き込み。

書式

DSK0\$ <ドライブ番号>,<サーフェス番号>,<トラック番号>  
<セクタ番号>

文例

DSK0\$ 1,0,19,1

#### FIELD

**N<sub>8</sub>** **N**

機能

ランダムファイル・バッファに変数領域を割り当てる。

書式

FIELD (#)<ファイル番号>,<フィールド幅> AS <文字変数>  
[,<フィールド幅> AS <文字変数>]...

文例

FIELD#1,128 AS A\$,64 AS B\$,64 AS C\$

#### GET

**N<sub>8</sub>** **N**

機能

ファイル中のデータをバッファに読み込む。

書式

GET (#)<ファイル番号>[,<数>]

文例

GET 3,5

#### INPUT #

**N<sub>8</sub>** **N**

機能

シーケンシャルファイルからのデータを読み込む。

書式

INPUT #<ファイル番号>,<変数>[,<変数>.....]

文例

INPUT #1,A,B

#### KILL (ディスク)

**N<sub>8</sub>** **N**

機能

ディスクからファイルを削除する。

書式

KILL <ファイルディスクリプタ>

文例

KILL "2: SAMPLE"

#### LINE INPUT #

**N<sub>8</sub>** **N**

機能

1行全体 (255文字以内) を区切ることなくシーケンシャル・ディスク  
ファイルより文字変数に読み込む。

書式

LINE INPUT # <ファイル番号>,<文字変数>

文例

LINE INPUT #1,A\$

#### LSET/RSET

**N<sub>8</sub>** **N**

機能

ファイルバッファヘータを書き込む。

書式

LSET <文字型変数>=<文字列>

RSET <文字型変数>=<文字列>

文例

LSET A\$="PC-9800"

RSET A\$="N88-BASIC"

#### NAME (ディスク)

**N<sub>8</sub>** **N**

機能

ディスクファイルの名前を変える。



書 式 NAME <旧ファイル名> AS <新ファイル名>

文 例 NAME "SAMPLE" AS "SAMPLE1"

## OPEN

機 能 ファイルを開く。

書 式 OPEN <ファイルディスクリプタ> [FOR<モード>] AS [#]<ファイル番号>

文 例 OPEN "CAS1:TEST" FOR INPUT A\$ #1

## PRINT #

機 能 シーケンシャルファイルにデータを出力する。

書 式 PRINT #<ファイル番号>[,<式>…]

文 例 PRINT #2,A,B,C

## PRINT # USING

機 能 文字列、数値を指定した書式でファイルに出力する。

書 式 PRINT # <ファイル番号>, USING <書式制御文字列>:<式>

[ ; | <式>… ] [ ; | ]  
[ , | <式>… ] [ , | ]

文 例 PRINT #2, USING "#####":A

## PUT

機 能 バッファ中のデータをファイルに書き出す。

書 式 PUT [#]<ファイル番号>[,<数>]

文 例 PUT #3,5

## SET (ディスク)

機 能 ファイル属性のセット・リセット

書 式 1)SET <ドライブ番号>,<"属性文字">  
2)SET <ファイル名>,<"属性文字">  
3)SET #<ファイル番号>,<"属性文字">

文 例 1)SET 1,"P"  
2)SET "2:NOTWRITE","P"  
3)SET #1,"R"

## WRITE #

機 能 シーケンシャルファイルへデータを書き出す。

書 式 WRITE #<ファイル番号>[,<式の列>]

文 例 WRITE #1,1\*J,K:A\$

## 関数

### ATTR\$ (ディスク)

機 能 指定ファイル、ドライブの属性を与える。

書 式 ATTR\$ [(<ドライブ番号>)  
(<#<ファイル番号>)  
(<ファイル名>)]

文 例 PRINT ATTR\$(1)

### DSKF (ディスク)

機 能 ディスクの諸元を与える。

書 式 DSKF (<ドライブ番号>[,<機能>])

文 例 PRINT DSKF(1)

### DSKIS (ディスク)

機 能 ディスクから直接読み出した内容を文字列として与える。

書 式 1)DSKI\$(<ドライブ番号>,<トラック番号>,<セクタ番号>)  
2)DSKI\$(<ドライブ番号>,<サーフェス番号>,<トラック番号>,  
<セクタ番号>)

文 例 1)D\$=DSKI\$(2,19,1)  
2)D\$=DSKI\$(2,1,19,1)

## EOF

機能
書式
文例

**N<sub>8</sub>** **N**

ファイルの終了コードを与える。  
EOF (<ファイル番号>)  
IF EOF(1) THEN CLOSE 1

## FPOS

機能
書式
文例

**N<sub>8</sub>** **N**

ファイル中での物理的な現在位置を与える。  
FPOS (<ファイル番号>)  
HEAD=FPOS(4)

## INPUT \$

機能
書式
文例

**N<sub>8</sub>** **N**

指定されたファイルより指定された長さの文字を与える。  
INPUT \$ (<文字数>[, [#]<ファイル番号>])  
WORD \$ =INPUT \$ (6, #2)

## LOC

機能
書式
文例

**N<sub>8</sub>** **N**

ファイル中での論理的な現在位置を与える。  
LOC(<ファイル番号>)  
LAST=LOC(2)

## LOF

機能
書式
文例

**N<sub>8</sub>** **N**

ファイルの大きさを与える。  
LOF (<ファイル番号>)  
MAXREC=LOF(2)

# 割込制御命令

## ステートメント

### ERROR

機能
書式
文例

**N<sub>8</sub>** **N**

エラー発生シミュレート、エラー番号のユーザー定義をする。  
ERROR <整数表記>  
ERROR 200

### HELP ON OFF STOP **N<sub>8</sub>**

機能
書式

ヘルプキーによる割り込みの許可、禁止、停止を設定する。  
1)HELP ON  
2)HELP OFF  
3)HELP STOP  
HELP OFF

### KEY(n) ON/OFF/STOP **N<sub>8</sub>**

機能
書式

ファンクションキーによる割り込みの許可、禁止、停止を設定する。  
1)KEY[(<キー番号>)] ON  
2)KEY[(<キー番号>)] OFF  
3)KEY[(<キー番号>)] STOP  
KEY ON

### ON ERROR GOTO **N<sub>8</sub>** **N**

機能
書式
文例

エラートラップを可能にし、エラー処理ルーチンの開始行を定義する。  
ON ERROR GOTO <行番号>  
ON ERROR GOTO 1000

### ON HELP GOSUB **N<sub>8</sub>**

機能
書式
文例

ヘルプキーによる割り込みルーチンの開始行を定義する。  
ON HELP GOSUB <行番号>  
ON HELP GOSUB 1000

## ON KEY GOSUB N<sub>8</sub>

機能	ファンクションキーによる割り込みルーチンの開始行を定義する.
書式	ON KEY GOSUB <行番号>[, <行番号>...]
文例	ON KEY GOSUB 100, 200, 300, 400

## ON STOP GOSUB N<sub>8</sub>

機能	ストップキーによる割り込み処理ルーチンの開始行を定義する.
書式	ON STOP GOSUB <行番号>
文例	ON STOP GOSUB 100

## ON TIME \$ GOSUB N<sub>8</sub>

機能	リアルタイムタイマの割り込み発生時刻と、その時分岐する処理ルーチンの開始行を定義する.
書式	ON TIME \$ = "HH:MM:SS" GOSUB <行番号>
文例	ON TIME \$ = "07:30:00" GOSUB *MORNINGCALL

## RESUME N<sub>8</sub> N

機能	エラー回復処理終了後、プログラムの実行を再開する.
書式	RESUME {0} NEXT <行番号>
文例	RESUME 0 RESUME NEXT RESUME 1000

## STOP ON OFF STOP N<sub>8</sub>

機能	ストップキーによる割り込みの許可、禁止、停止を設定する.
書式	1) STOP ON 2) STOP OFF 3) STOP STOP
文例	STOP ON

## TIMES ON/OFF/STOP N<sub>8</sub>

機能	リアルタイムタイマによる割り込みの許可、禁止、停止を設定する.
書式	1) TIME \$ ON 2) TIME \$ OFF 3) TIME \$ STOP
文例	TIME \$ ON

## 関数

### ERL ERR N<sub>8</sub> N

機能	発生したエラーのエラーコード及びエラーの発生した行番号を与える.
書式	ERL ERR
文例	EL=ERL ER=ERR

## RS-232C 制御命令

### ステートメント

#### COM ON/OFF/STOP N<sub>8</sub>

機能	通信回線からの割り込みの許可、禁止、停止を設定する.
書式	1) COM[(n)] ON 2) COM[(n)] OFF 3) COM[(n)] STOP
文例	COM ON

## ON COM GOSUB N<sub>8</sub>

機能	通信回線からの割り込みが発生した時、分岐する処理ルーチンの開始行を定義する。
書式	ON COM [(n)] GOSUB <行番号>[, <行番号>[, <行番号>]]
文例	ON COM GOSUB 1000

## 特殊入出力命令

### ステートメント

#### BEEP N<sub>8</sub> N

機能	内蔵スピーカを鳴らす。
書式	BEEP [<スイッチ>]
文例	BEEP

#### KPLOAD N<sub>8</sub>

機能	利用者定義の文字パターンを登録する。
書式	KPLOAD <漢字コード>, <整数型配列名>
文例	KPLOAD &H7620, CHRPTN%

#### MOTOR N<sub>8</sub> N

機能	カセットテープレコーダのモータのON, OFFを制御する。
書式	MOTOR [<スイッチ>]
文例	MOTOR 1

#### PEN ON/OFF/STOP N<sub>8</sub>

機能	ライトペンによる割り込みの許可、禁止、停止を設定する。
書式	1)PEN ON 2)PEN OFF 3)PEN STOP
文例	PEN ON

#### ON PEN GOSUB N<sub>8</sub>

機能	ライトペンによる割り込み処理ルーチンの開始行を定義する。
書式	ON PEN GOSUB <行番号>
文例	ON PEN GOSUB *PENTEST

#### OUT N<sub>8</sub> N

機能	コンピュータの出力ポートに1バイトのデータを送る。
書式	OUT <ポートアドレス>, <式>
文例	OUT 64, 32

#### WAIT N<sub>8</sub> N

機能	コンピュータの入力ポートをモニタする間、プログラムの実行を停止する。
書式	WAIT <ポート番号>, <式1>[, <式2>]
文例	WAIT 1, &H22, &H22

### 関数

#### DATE \$ N<sub>8</sub> N

機能	日付を与える。
書式	DATE \$
文例	D \$ =DATE \$

#### INP N<sub>8</sub> N

機能	入力ポートから値を得る。
書式	INP (<ポート番号>)

文 例      A=INP(15)

## PEN

N<sub>8</sub>

機 能      ライトペンからの情報を与える。

書 式      PEN (<機能>)

文 例      X=PEN(1)

## TIME \$

N<sub>8</sub> N

機 能      内蔵クロックの時刻を与える。

書 式      1)TIME \$

2)TIME \$ ="HH : MM : SS"

文 例      PRINT TIME \$

# 機械語関連命令

## ステートメント

### CALL

N<sub>8</sub>

機 能      機械語サブルーチン呼び出す。

書 式      CALL <変数名>[(<引数>[, <引数>...])]

文 例      CALL MSUBR (ARG1, ARG2)

### DEF SEG

N<sub>8</sub>

機 能      セグメントのベースアドレスを設定する。

書 式      DEF SEG=<セグメント アドレス>

文 例      DEF SEG=&H0100

### DEF USR

N<sub>8</sub> N

機 能      機械語で作られたユーザー関数の実行開始番地を定義する。

書 式      DEF USR[<番号>]=<開始番地>

文 例      DEF USR3=&HF000

### POKE

N<sub>8</sub> N

機 能      メモリ上の指定番地へデータを書き込む。

書 式      1)POKE <番地>, <整数表記>.....N<sub>8</sub>

2)POKE <番地>, <整数表記>[, V].....N

文 例      POKE &HF000, &HFF

## 関数

### PEEK

N<sub>8</sub> N

機 能      メモリ上の指定された番地の内容を読み出す。

書 式      1)PEEK(<番地>).....N<sub>8</sub>

2)PEEK(<番地>[, V]).....N

文 例      A=PEEK(&HA000)

### USR

N<sub>8</sub> N

機 能      機械語で作られた関数ルーチン呼び出す。

書 式      USR[<番号>](<引数>)

文 例      I=USR3(J)

### VARPTR

N<sub>8</sub> N

機 能      変数の格納されているメモリ番地、ファイルに割り当てられているファイルコントロールブロックの開始番地を与える。

書 式      1)VARPTR (<変数名>[, <機能>])

2)VARPTR (#<ファイル番号>[, <機能>])

文 例      1)PRINT HEX \$ (VARPTR(A, 1))

PRINT HEX \$ (VARPTR(A))

2)BSG%=VARPTR (# 1, 1)

BAD%=VARPTR (# 1)

## エラーコード表

エラーメッセージ	コード	意 味
Bad allocation table	64 69	ディスク内部のFATが壊れている。
Bad drive number	65 70	ドライブ指定が誤っている。システムにつながっていないドライブを指定した。
Bad file data	25 —	ファイル上にあるデータの形式がまちがっている
Bad file name	62 56	ファイル名の指定がまちがっている。
Bad file number	52 52	オープンしていないファイルや、起動時に指定していないファイルを参照した。
Bad file mode	54 —	シーケンシャルでオープンしたファイルに対してランダムアクセスをしようとした。 またはその逆。
Bad track/sector	66 71	トラック、セクタ番号の指定が誤っている (DSKO\$, DSKI\$)
Can't continue	17 17	CONT命令によって実行を再開することができない。(ポインタの値が壊されている)
Communications Buffer Overflow	27 —	周辺機器との入出力のためバッファがオーバーフローした。 (N <sub>8</sub> 8-BASICではLine buffer overflow)
Deleted record	67 72	消去済みのレコードをアクセスしようとした。
Direct statement in file	63 57	アスキー形式のファイルを読み込む際にダイレクトステートメントが存在した。
Disk BASIC feature	26 —	ディスクが接続されていないとき、ディスクBASICの命令を実行した。
Disk full	60 68	ディスク上に書き込むスペースがないのに書き込もうとした。
Disk I/O error	57 64	ディスクとの入出力中にエラーが発生した。致命的なエラーであり回復させることはできない。
Disk offline	73 62	入出力の可能な状態でないディスクをアクセスしようとした。
Division by Zero	11 11	0による割り算が実行されて、その結果の値がオーバーフローした。
Duplicate Definition	— 10	配列またはユーザ関数を二重定義しようとした。 (N-BASICではRedimensioned array)
Duplicate label	— 31	同じラベル名が2つ以上存在している。
Feature not available	— 33	利用不可能な機能を指定した。
FIELD overflow	50 50	FIELD文において256バイト以上の大きさの領域を指定した。
File already exists	58 65	NAME文によって変更しようとしたファイル名が既に存在している。
File already open	55 54	既にオープンされているファイルに対してOPEN, KILLなどを実行した。
File not found	53 53	LOAD, SAVE, KILLなどで現在のディスクに存在しないファイルを指定した。



エラーメッセージ	コード	意 味
File not open	71 60	オープンされていないファイルを参照しようとした。
File write protected	72 61	書き込み禁止属性が付けられているファイルに書き込もうとした。
FOR without NEXT	— 26	FOR～NEXTが正しく対応していない。 (FORが多い)
Illegal direct	12 12	ダイレクトモードで使用できない文を実行しようとした。
Illegal function call	5 5	ステートメント及び関数において、機能の呼び方が誤っている。
Illegal operation	— 74	不正なキーボード操作をした。
Input past end	61 55	ファイル中のすべてのデータを読み尽した後に、さらに入力文が実行された。
Internal error	51 51	BASIC内部にエラーが生じた。
Line buffer overflow	23 23	1行で入力できる文字の範囲を越えて入力が行われた。
Missing operand	22 22	ステートメントの中に必要なパラメータが指定されていない。
NEXT without FOR	1 1	FOR～NEXTが正しく対応していない。 (NEXTが多い)
No RESUME	19 19	エラー処理ルーチンの中にRESUME 文がなくプログラムの実行が継続できない。
Out of DATA	4 4	読むべきデータがないのにREAD 文が実行された。
Out of memory	7 7	メモリ容量が足りなくなった。(プログラムが大きすぎる、またはスタックを消費し尽した)
Out of string space	14 14	文字列を格納するメモリ領域がなくなった。
Overflow	6 6	演算結果や入力された数値が、許容される範囲を越えた。
Port not initialized	28 —	インターフェイス用のLSIの機能設定がなされていない。
Position not on screen	24 —	指定したカーソルの位置などが、画面の範囲外になっている。
Redimensioned array	10 —	配列またはユーザー関数を二重定義しようとした。(N88-BASICでは Duplicate Definition)
Rename across disks	68 73	NAME 文において、異なるドライブ間でリネームしようとした。
RESUME without error	20 20	エラー処理ルーチンに制御を移さなかったのにRESUME文がある。
RETURN without GOSUB	3 3	GOSUB～RETURNが正しく対応していない。 (RETURNが多い)
Sequential after PUT	69 58	PUT文実行後、シーケンシャルファイルをアクセスしようとした。
Sequential I/O only	70 59	シーケンシャル入出力以外は行ってはならない。
String formula too complex	16 16	文字式が複雑すぎる。(カッコのネスティングが深すぎるなど)



エラーメッセージ	コード	意 味
String too long	15 15	1つの文字変数内の文字数が255文字を越えている。
Subscript out of range	9 9	配列変数の添字の値が規定の範囲から外れている。
Syntax error	2 2	文の記述が文法通りになっていない。
Tape read error	29 27	テープからの読み込み時にエラーが発生した。
Too many files	67 —	ファイルの数が許容される範囲(255個)を越えた。
Type mismatch	13 13	式の左辺・右辺、関数の引数などにおいて変数の型が一致していない。
Undefined label	— 32	定義されていないラベル名で参照した。
Undefined line number	8 8	飛び先として必要とされる行番号(GOTO, GOSUBなどの飛び先)が存在しない。
Undefined user function	18 18	DEF FN文によって定義されていないユーザー関数を引用しようとした。
Unprintable error	21 21	メッセージの定義されていないエラー。
WEND without WHILE	— 30	WHILE～WENDが正しく対応していない。(WENDが多い)
WHILE without WEND	— 29	WHILE～WENDが正しく対応していない。(WHILEが多い)

注意：エラーコードの欄は上段がN-BASIC、下段がN<sub>8</sub>-BASICのコードを表しています。“—”で示されているのは存在しないエラーです。

## N<sub>88</sub>-BASICのコントロールコード表

キャラクタ コード	対応するキー	機 能
1	CTRL-A	ヘルプキーと同じ (N <sub>88</sub> )
2	CTRL-B	1つ前のワードへ戻る
3	CTRL-C	実行の停止、ストップキーと同じ
4	CTRL-D	1ワード削除 (N <sub>88</sub> )
5	CTRL-E	1行削除
6	CTRL-F	1つ先のワードへ進む (N <sub>88</sub> )
7	CTRL-G	スピーカを鳴らす
8	CTRL-H	バックスペース
9	CTRL-I	水平タブ、タブキーと同じ
10	CTRL-J	ラインフィード、インサートモードで2行に分割
11	CTRL-K	ホームポジション
12	CTRL-L	テキスト画面クリア
13	CTRL-M	キャリッジリターン
14	CTRL-N	1つ先のワードへ進む (N)
15	CTRL-O	画面への表示の無効 有効を切り替える (N <sub>88</sub> )
18	CTRL-R	インサートモード
19	CTRL-S	表示を一時停止する (N <sub>88</sub> )
21	CTRL-U	1行キャンセル (N <sub>88</sub> )
24	CTRL-X	1行の最後へ進む (N <sub>88</sub> )
27	ESC	表示を一時停止する (N)
28	→	カーソルを右へ移動
29	←	カーソルを左へ移動
30	↑	カーソルを上へ移動
31	↓	カーソルを下へ移動

## 各種デバイスと入出力命令の対応表

デバイス 入出力命令	ディスク n:	CASn:	COMn:	KYBD:	SCRN:	LPT:	備 考
BLOAD	○	×	○	×	×	×	○：使用できる。 ×：使用できない。 ・実際には何も行われない。 SCRN:KYBD:とディスクn:はディスク版のみ可。
BSAVE	○	×	○	×	○	○	
CLOSE	○	○*	○	○*	○*	○	
EOF	○	×	○	×	×	×	
FPOS	○	×	×	×	×	○*	
GET	○	○	×	○	×	×	
INPUT #	○	○	○	○	×	×	
INPUT\$	○	×	○	○	×	×	
LINE INPUT #	○	○	○	○	×	×	
LOAD	○	○	○	○	×	×	
LOC	○	×	○	○	×	×	
LOF	○	×	○	×	×	×	
OPEN	○	○*	○	○*	○*	○	
PRINT # ( PRINT≠USING WRITE≠ )	○	○	○	×	○	○	
PUT	○	○	×	×	○	○	
SAVE	○	○	○	×	○	○	
WIDTH	×	×	○	×	×	○	

## ファイルディスクリプタ

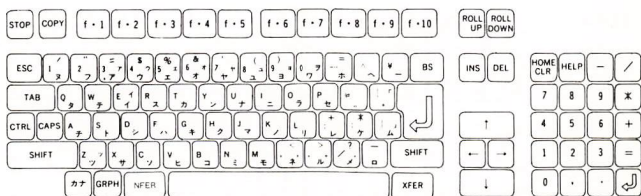
デバイス名	機 械 名 称	入力	出力	備 考
L P T 1 :	プリンタ	×	○	または "LPT:"
S C R N :	スクリーン	×	○	DISK版のみ可
C O M 1 : C O M 3 :	RS-232Cポート1 RS-232Cポート3	○ ○	○ ○	COM:はCOM1:と同じに解釈されます。
C A S 1 : またはCAS: C A S 2 :	カセットテープ 1 // 2	○ ○	○ ○	N*-BASICでのデフォルト, 転送速度1200 ボ-CAS:はCAS1:と同じに解釈されます。 転送速度600ボ-
1 : // // // // // // 14 :	ディスク // // // // // // 14	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	N*-DISK-BASICでのデフォルト
K Y B D :	キーボード	○	×	DISK版のみ可

## キャラクタコード表

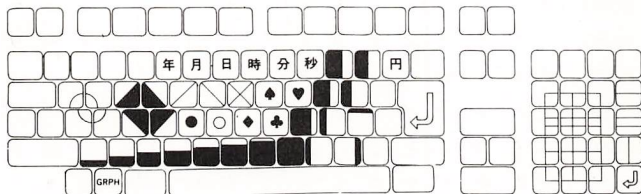
上位 4 ビット→

	O	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
下位 4 ビット↓	O	D <sub>E</sub>	0	@	P	p					一	タ	ミ	=	X	
1	S <sub>H</sub>	D <sub>1</sub>	!	I	A	Q	a	q			。	ア	チ	ム	円	
2	S <sub>X</sub>	D <sub>2</sub>	"	2	B	R	b	r			「	イ	ツ	メ	年	
3	E <sub>X</sub>	D <sub>3</sub>	#	3	C	S	c	s			」	ウ	テ	モ	月	
4	E <sub>T</sub>	D <sub>4</sub>	\$	4	D	T	d	t			、	エ	ト	ヤ	日	
5	E <sub>Q</sub>	N <sub>K</sub>	%	5	E	U	e	u			・	オ	ナ	ユ	時	
6	A <sub>K</sub>	S <sub>N</sub>	&	6	F	V	f	v			ヲ	カ	ニ	ヨ	分	
7	B <sub>L</sub>	E <sub>B</sub>	/	7	G	W	g	w			ア	キ	ヌ	ラ	秒	
8	B <sub>S</sub>	C <sub>N</sub>	(	8	H	X	h	x			イ	ク	ネ	リ	♠	
9	H <sub>T</sub>	E <sub>M</sub>	)	9	I	Y	i	y			ウ	ケ	ノ	ル	♥	
A	L <sub>F</sub>	S <sub>B</sub>	*	:	J	Z	j	z			エ	コ	ハ	レ	♦	
B	H <sub>M</sub>	E <sub>C</sub>	+	;	K	[	k	{			オ	サ	ヒ	ロ	♣	
C	C <sub>L</sub>	→	,	<	L	¥	l				ヤ	シ	フ	ワ	●	
D	C <sub>R</sub>	←	-	=	M	]	m	}			ユ	ス	ヘ	ン	○	
E	S <sub>O</sub>	↑	.	>	N	^	n	~			ヨ	セ	ホ	°	◀	
F	S <sub>I</sub>	↓	/	?	O	_	o				ツ	ソ	マ	°	▶	

## キー配列



キーの配列



グラフィックシンボルのキー配列

文字列として扱える半角文字一覧表  
(テキスト画面に表示できる半角文字)

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0020	Ⓔ	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/
0030	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
0040	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
0050	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	_
0060	~	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
0070	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z				-	
00A0		。	「	」	、	・	ヲ	ア	イ	ウ	エ	オ	ヤ	ユ	ヨ	ツ
00B0	ー	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ
00C0	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ
00D0	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン	〃	。

**注 意** Ⓔ は空白（スペース）コードを示します。

**注 意** 半角文字はプリンタで印字することはできない。

グラフィック画面に表示できる半角文字一覧表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0020	Ⓔ	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/
0030	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
0040	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
0050	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	_
0060		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
0070	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z				~	
0080		。	「	」	、	・	を	あ	い	う	え	お	や	ゆ	よ	つ
0090	ー	あ	い	う	え	お	か	き	く	け	こ	さ	し	す	せ	そ
00A0	Ⓔ	。	「	」		・	ヲ	ア	イ	ウ	エ	オ	ヤ	ユ	ヨ	ツ
00B0	ー	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ
00C0	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ
00D0	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン	〃	。
00E0	た	ち	つ	て	と	な	に	ぬ	ね	の	は	ひ	ふ	へ	ほ	ま
00F0	み	む	め	も	や	ゆ	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	ん	〃	。
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F

**注 意** Ⓔ は空白（スペース）コードを示します。

グラフィック画面に表示できる1/4角文字一覧表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0100		SH	SX	EX	ET	EQ	AK	BL	BS	HT	LF	HM	CL	CR	SO	SI
0110	DE	D1	D2	D3	D4	NK	SN	EB	CN	EM	SB	EC	→	←	↑	↓
0120	Ⓔ	!	"	#	\$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/
0130	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
0140	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
0150	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	_
0160		a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
0170	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z		:	}	~	
0180	-	-	-	-	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	+
0190	⊥	⌞	⌟	⌠	⌡	⌢	⌣	⌤	⌥	⌦	⌧	⌨	〈	〉	⌫	⌬
01A0	Ⓔ	。	「	」	、	・	ヲ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ	ャ	ュ	ョ	ッ
01B0	ー	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ
01C0	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ
01D0	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン	〃	。
01E0	=	⌦	≠	≠	▲	▴	▼	▾	♠	♥	♦	♣	●	○	/	\
01F0	×	円	年	月	日	時	分	秒								
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F

**注 意** Ⓔ は空白（スペース）コードを示します。

JIS 第1水準全角漢字一覽

記 号	2120	0 1 2 3 注1 ㊦、。	4 5 6 7 , . . :	8 9 A B ; ? ! °	C D E F ° ° ° °
	2130	^ _ _、	ゞ ㄥ ㄥ //	全々メ〇	— — — /
	2140	\ ~	... .. ‘ ’	“ ” ( )	[ ] [ ]
	2150	{ } < >	《 》 「 」	『 』 【 】	+ - ± ×
	2160	÷ = ≠ <	> ≤ ≥ ∞	∴ ∂ ∂ °	‘ ” ° ¥
	2170	\$ ¢ £ %	# & * @	§ ☆ ★ ○	● ◎ ◇
	2220	◆ □ ■	△ ▲ ▽ ▼	※ 〒 → ←	↑ ↓ =
英・ 数字	2330	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9	
	2340	A B C	D E F G	H I J K	L M N O
	2350	P Q R S	T U V W	X Y Z	
	2360	a b c	d e f g	h i j k	l m n o
	2370	p q r s	t u v w	x y z	
ひ ら が な	2420	あ あ い	い う え	え お お か	が き ぎ く
	2430	ぐ け げ こ	ご さ ざ し	じ す ず せ	ぜ そ ぞ た
	2440	だ ち ぢ っ	つ づ て で	と ど な に	ぬ ね の は
	2450	ば ぱ ひ び	ぴ ぶ ぶ ぶ	へ べ ぺ ほ	ぼ ぽ ま み
	2460	む め も や	や ゆ ゆ よ	よ ら り る	れ ろ わ わ
	2470	ゐ ゑ を ん			
カ タ カ ナ	2520	ァ ァ ィ	イ ウ エ	エ オ オ カ	ガ キ ギ ク
	2530	グ ケ ゲ コ	ゴ サ ザ シ	ジ ス ズ セ	ゼ ソ ゾ タ
	2540	ダ チ ギ ッ	ツ ズ テ デ	ト ド ナ ニ	ヌ ネ ノ ハ
	2550	バ パ ヒ ビ	ピ フ ブ プ	ヘ ベ ペ ホ	ボ ポ マ ミ
	2560	ム メ モ ャ	ヤ ュ ャ ャ	ヨ ラ リ ル	レ ロ ヲ ヲ
	2570	ヰ ヱ ヲ ン	ヱ ヲ ヲ		
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

**表の見方** コードは16進で表現されています。例えば“B”のコードは2340 + 2 = 2342となります。

**注意 1** 2120は日本語コードとして定義されていません。  
2121の<sup>SP</sup>は空白（スペース）コードを示します。



ギリシア文字		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
	2620	A B Γ	Δ Ε Ζ Η	Θ Ι Κ Λ	M N Ξ Ο
	2630	Π Ρ Σ Τ	Υ Φ Χ Ψ	Ω	
	2640	α β γ	δ ε ζ η	θ ι κ λ	μ ν ξ ο
	2650	π ρ σ τ	υ φ χ ψ	ω	
ロシア文字	2720	A B B	Г Д Е Ё	Ж З И Й	К Л М Н
	2730	О П Р С	Т У Ф Х	Ц Ч Ш Щ	Ъ Ы Ь Э
	2740	Ю Я			
	2750	а б в	г д е ё	ж з и й	к л м н
	2760	о п р с	т у ф х	ц ч ш щ	ъ ы ь э
	2770	ю я			
ア	3020	亜啞娃	阿哀愛挨	始逢葵茜	穉惡握渥
	3030	旭葦芦鱻	梓庠幹扱	宛姐虻飴	綯綾鮎或
	3040	粟裕安庵	按暗案闇	鞍杏	
イ	3040			以伊	位依偉圉
	3050	夷委威尉	惟意慰易	椅為畏異	移維緯胃
	3060	菱衣謂違	遺医井亥	域育郁磯	一𪔐溢逸
	3070	稻茨芋鰯	允印咽員	因姻引飲	淫胤蔭
	3120	院陰隱	韻吋		
ウ	3120		右宇	烏羽迂雨	卯鵜窺丑
	3130	碓臼渦嘘	唄鬱蔚鰻	姥廐浦瓜	閨嚶云運
	3140	雲			
エ	3140	荏餌叡	營嬰影映	曳榮永泳	洩瑛盈穎
	3150	穎英衛詠	銳液疫益	馭悅謁越	閱榎厭円
	3160	園堰奄宴	延怨掩援	沿演炎焰	煙燕猿緣
	3170	艷苑菌遠	鉛鴛塩		
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
才	3170		於	汚甥凹央	奧往忖
	3220	押旺橫	欧毆王翁	襖鶯鷗黃	岡冲荻億
	3230	屋憶臆桶	牡乙俺卸	恩溫穩音	
力	3230				下化佞何
	3240	伽伽佳加	可嘉夏嫁	家寡科暇	果架歌河
	3250	火珂禍禾	稼箇花苛	茄荷華菓	蝦課嘩貨
	3260	迦過霞蚊	俄峨我牙	画臥芽蛾	賀雅餓駕
	3270	介会解回	塊壞廻快	怪悔恢懷	戒拐改
	3320	魁晦械	海灰界皆	繪芥蟹開	階貝凱劾
	3330	外咳害崖	慨概涯碍	蓋街該鎧	骸湮馨蛙
	3340	垣柿蠣鈎	劃嚇各廓	扞攪格核	殼獲確穫
	3350	覺角赫較	郭閣隔革	学岳樂額	顎掛笠櫟
	3360	櫃梃鰍渴	割喝恰括	活渴滑葛	褐轄且鯉
	3370	叶柁樺鞞	株兜竈蒲	釜鎌嚙鴨	栢茅萱
	3420	粥刈苕	瓦乾侃冠	寒刊勘勸	卷喚堪姦
	3430	完官寬干	幹患感慣	憾換敢柑	桓棺款歛
	3440	汗漢濶灌	環甘監看	竿管簡緩	缶翰肝艦
	3450	莞覲諫貫	還鑑間閑	閔陷韓館	舘丸含岸
	3460	巖玩癌眼	岩翫贗雁	頑顏願	
丰	3460			企	伎危喜器
	3470	基奇嬉寄	岐希幾忌	揮机旗既	期棋棄
	3520	機埽毅	氖汽畿祈	季稀紀徽	規記貴起
	3530	軌輝飢騎	鬼龜偽儀	妓宜戲技	擬欺犧疑
	3540	祇義蟻誼	議掬菊鞠	吉吃喫桔	橘詰砧杵
	3550	黍却客脚	虐逆丘久	仇休及吸	宮弓急救
	3560	朽求汲泣	灸球究窮	笈級糾給	旧牛去居
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
キ	3570	巨拒扱挙	渠虚許距	鋸漁禦魚	亨享京
	3620	供俠僑	兇競共凶	協匡卿叫	喬境峽強
	3630	疆怯恐恭	挾教橋況	狂狹矯胸	脅興蕎郷
	3640	鏡響饗驚	仰凝堯曉	業局曲極	玉桐秆僅
	3650	勤均巾錦	斤欣欽琴	禁禽筋緊	芹茵衿襟
	3660	謹近金吟	銀		
ク	3660		九俱句	区狗玖矩	苦軀驅駟
	3670	駒具愚虞	喰空偶寓	遇隅串櫛	鉏屑屈
	3720	掘窟沓	靴轡窪熊	隈桑栗繰	桑鋏勲君
	3730	薰訓群軍	郡		
ケ	3730		卦袈祁	係傾刑兄	啓圭珪型
	3740	契形径恵	慶慧憩掲	携敬景桂	溪畦稽系
	3750	経継繫野	茎荆蚩計	詣警輕頸	鷄芸迎鯨
	3760	劇戟擊激	隙桁傑欠	決潔穴結	血訣月件
	3770	儉倦健兼	券劍喧圈	堅嫌建憲	懸拳捲
	3820	檢権牽	犬猷研硯	絹梟肩見	謙賢軒遣
	3830	鍵險顕驗	鹼元原嚴	幻弦減源	玄現絃舷
	3840	言諺限			
コ	3840	乎	個古呼固	姑孤己庫	弧戸故枯
	3850	湖狐糊袴	股胡孤虎	誇跨鈷雇	顧鼓五互
	3860	伍午呉吾	娛後御悟	梧檣瑚碁	語誤護醐
	3870	乞鯉交佼	侯候倖光	公功效勾	厚口向
	3920	后喉坑	垢好孔孝	宏工巧巷	幸庠庚康
	3930	弘恒慌抗	拘控攻昂	晃更杭校	梗構江洪
	3940	浩港溝甲	皇硬稿糠	紅紘絞綱	耕考肯肱
	3950	腔膏航荒	行衡講貢	購郊酵鉦	礦鋼閤降
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
コ	3960	項香高鴻	剛劫号合	壕拷濠豪	轟翹克刻
	3970	告国穀酷	鵠黒獄漉	腰甌忽惚	骨狛込
	3A20	此頃今	困坤壘婚	恨懇昏昆	根梱混痕
	3A30	紺艮魂			
サ	3A30	些	佐又唆嵯	左差查沙	磋砂詐鎖
	3A40	裴坐座挫	債催再最	哉塞妻宰	彩才採栽
	3A50	歳濟災采	犀碎砦祭	斎細菜裁	載際劑在
	3A60	材罪財冴	坂阪界桷	肴咲崎埼	碯鷺作削
	3A70	咋搾昨朔	柵窄策索	錯桜鮭笹	匙冊刷
	3B20	察拶撮	擦札殺薩	雜阜鯖捌	鏑鮫皿晒
	3B30	三傘参山	惨撒散栈	燦珊産算	纂蚕讚賛
	3B40	酸餐斬暫	残		
シ	3B40		仕仔伺	使刺司史	嗣四士始
	3B50	姉姿子屍	市師志思	指支攷斯	施旨枝止
	3B60	死氏獅祉	私糸紙紫	肢脂至視	詞詩試誌
	3B70	諮資賜雌	飼齒事似	侍児字寺	慈持時
	3C20	次滋治	爾璽痔磁	示而耳自	蒔辞汐鹿
	3C30	式識鳴竺	軸穴雫七	叱執失嫉	室悉湿漆
	3C40	疾質実蔀	篠偲柴芝	屢藥縞舍	写射捨赦
	3C50	斜煮社紗	者謝車遮	蛇邪借勺	尺杓灼爵
	3C60	酌积錫若	寂弱惹主	取守手朱	殊狩珠種
	3C70	腫趣酒首	儒受呪寿	授樹綬需	囚収周
	3D20	宗就州	修愁拾洲	秀秋終繡	習臭舟蒐
	3D30	衆襲讐蹴	輯週酋酬	集醜什住	充十從戎
	3D40	柔汁洩獸	縦重銃叔	夙宿淑祝	縮肅塾熟
	3D50	出術述俊	峻春瞬竣	舜駿准循	旬楯殉淳
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
シ	3D60	準潤盾純	巡遵醇順	処初所暑	曙渚庶緒
	3D70	署書薯蓣	諸助叙女	序徐恕鋤	除傷償
	3E20	勝匠升	召哨商唱	嘗獎妾娼	宵將小少
	3E30	尚庄床廠	彰承抄招	掌捷昇昌	昭晶松梢
	3E40	樟樵沼消	涉湘燒焦	照症省硝	礁祥称章
	3E50	笑粧紹肖	莒蔣蕉衝	裳訟証詔	詳象賞醬
	3E60	鉦鍾鐘障	鞘上丈丞	乘冗剩城	場壤嬢常
	3E70	情擾条杖	淨状暈穰	蒸讓釀錠	囑埴飾
	3F20	拭植殖	燭織職色	触食蝕辱	尻伸信侵
	3F30	唇娠寢審	心慎振新	晋森榛浸	深申疹真
ス	3F40	神秦紳臣	芯薪親診	身辛進針	震人仁刃
	3F50	塵壬尋甚	尽腎訊迅	陣靱	
	3F50			筥諏	須酢囟厨
	3F60	逗吹垂帥	推水炊睡	粹翠衰遂	醉錐鍾随
セ	3F70	瑞髓崇嵩	数枢趨雛	据杉梠菅	頗雀裾
	4020	澄摺寸			
	4020		世瀨畝是	凄制勢姓	征性成政
	4030	整星晴棲	栖正清牲	生盛精聖	声製西誠
	4040	誓請逝醒	青静齐税	脆隻席惜	威斥昔析
	4050	石積籍績	脊責赤跡	蹟碩切拙	接摂折設
	4060	窃節説雪	絶舌蟬仙	先千占宣	専尖川戰
	4070	扇撰詮柅	泉浅洗染	潜煎煽旋	穿箭線
ソ	4120	織羨腺	舛船薦詮	賤踐選遷	錢銑閃鮮
	4130	前善漸然	全禅繕膳	糗	
	4130			噲塑岨	措曾曾楚
	4140	狙疏疎礎	祖租粗素	組蘇訴阻	遡鼠僧創
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F



		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
ソ	4150	双叢倉喪	壯奏爽宋	層匝惣想	搜掃挿搔
	4160	操早曹巢	槍槽漕燥	争瘦相窓	糟総綜聡
	4170	草莊葬蒼	藻装走送	遭鎗霜騷	像増憎
	4220	臙蔵贈	造促側則	即息捉束	測足速俗
	4230	属賊族統	卒袖其揃	存孫尊損	村遜
夕	4230				他多
	4240	太汰訖唾	墮妥惰打	柁舵橈陀	駄驛体堆
	4250	対耐岱帶	待怠態戴	替泰滯胎	腿苔袋貸
	4260	退逮隊黛	鯛代台大	第醍題鷹	淹瀧卓啄
	4270	宅托挾拓	沢濯琢託	鐸濁諾茸	珮蛸只
	4320	叩但達	辰奪脱巽	豎迥棚谷	狸鱈樽誰
	4330	丹單嘆坦	担探旦歎	淡湛炭短	端簞綻耽
	4340	胆蛋誕鍛	团壇彈断	暖檀段男	談
千	4340				值知地
	4350	弛恥智池	痴稚置致	蜘蛛馳策	畜竹筑蓄
	4360	逐秩窒茶	嫡着中仲	宙忠抽昼	柱注虫衷
	4370	註酎酎駐	樗瀦猪苧	著貯丁兆	凋喋寵
	4420	帖帳庁	弔張彫徵	懲挑暢朝	潮牒町眺
	4430	聰脹腸蝶	調諜超跳	銚長頂鳥	勅抄直朕
	4440	沈珍賃鎮	陳		
ツ	4440		津墜椎	槌追鎚痛	通塚拇擣
	4450	槻佃漬柘	辻蔦綴鏢	椿潰坪壺	孀紬爪吊
	4460	釣鶴			
テ	4460	亭低	停偵剃貞	呈堤定帝	底庭廷弟
	4470	梯抵挺提	梯汀碇禎	程締艇訂	諦蹄通
	4520	邸鄭釘	鼎泥摘擢	敵滴的笛	適鎬溺哲
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
テ	4530	徹撤轍迭	鉄典填天	展店添纏	甜貼転顛
	4540	点伝殿澱	田電		
ト	4540		兎吐	堵塗妬屠	徒斗杜渡
	4550	登菟賭途	都鍍砥礪	努度土奴	怒倒党冬
	4560	凍刀唐塔	塘套宕島	嶋悼投搭	東桃禱棟
	4570	盜淘湯濤	灯燈当痘	禱等答筒	糖統到
	4620	董蕩藤	討膳豆踏	逃透鐙陶	頭騰鬪働
	4630	動同堂導	憧撞洞瞳	童胴苟道	銅峠鴛匿
	4640	得德瀆特	督禿篤毒	独読栃椽	凸突椽届
	4650	鳶苦寅酉	瀦噸屯惇	敦沌豚遁	頓吞曇鈍
ナ	4660	奈那内乍	凪薙謎灘	捺鍋檣馴	縄啜南楠
	4670	軟難汝			
ニ	4670	二	尼弑邇匂	賑肉虹廿	日乳入
	4720	如尿韭	任妊忍認		
又	4720			濡	
ネ	4720			禰祢寧	葱猫熱年
	4730	念捻撚燃	粘		
ノ	4730		乃廼之	埜囊惱濃	納能腦膿
	4740	農硯蚤			
ハ	4740	巴	把播霸杷	波派琶破	婆罵芭馬
	4750	俳廃拝排	敗杯盃牌	背肺輩配	倍培媒梅
	4760	煤煤狙買	壳賠陪這	蠅秤矧萩	伯剝博拍
	4770	柏泊白箔	粕舶薄迫	曝漠爆縛	莫駁麦
	4820	函箱碯	箸肇筈櫨	幡肌畑畠	八鉢潑爰
	4830	醢髮伐罰	拔筏閥鳩	嘶塙蛤隼	伴判半反
	4840	叛帆搬斑	板汜汎版	犯班畔繁	般藩販範
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F



		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
ハ	4850	采煩頒飯	挽晩番盤	磐蕃蛮	
ヒ	4850			匪	卑否妃庇
	4860	彼悲扉批	披斐比泌	疲皮碑秘	緋罷肥被
	4870	誹費避非	飛樋簸備	尾微枇毘	毳眉美
	4920	鼻柊稗	匹疋髭彦	膝菱肘弼	必畢筆逼
	4930	檜姫媛紐	百謬倭彪	標氷漂瓢	票表評豹
	4940	廟描病秒	苗錨鉞蒜	蛭鱒品彬	斌浜瀕貧
	4950	賓頻敏瓶			
フ	4950		不付埠夫	婦富富布	府怖扶敷
	4960	斧普浮父	符腐膚芙	譜負賦赴	阜附侮撫
	4970	武舞葡蕪	部封楓風	葦落伏副	復幅服
	4A20	福腹複	覆淵弗払	沸仏物鮒	分吻噴墳
	4A30	憤扮焚奮	粉糞紛雰	文聞	
ヘ	4A30			丙併	兵塤幣平
	4A40	弊柄並蔽	閉陞米頁	僻壁癖碧	別瞥蔑篋
	4A50	偏変片篇	編辺返遍	便勉婉弁	鞭
ホ	4A50				保舗鋪
	4A60	圃捕步甫	補輔穗募	墓慕戊暮	母簿菩倣
	4A71	俸包呆報	奉宝峰峯	崩庖抱捧	放方朋
	4B20	法泡烹	砲縫胞芳	萌蓬蜂褒	訪豐邦鋒
	4B30	飽鳳鵬乏	亡傍剖坊	妨帽忘忙	房暴望某
	4B40	棒冒紡紡	膨謀貌貿	鉦防吠頰	北僕卜墨
	4B50	撲朴牧睦	穆鉤勃沒	殆堀幌奔	本翻凡盆
マ	4B60	摩磨魔麻	埋妹昧枚	每哩檣幕	膜枕鮪枉
	4B70	鱒榭亦俣	又抹末沫	迄儘繭磨	万慢滿
	4C20	漫蔓			
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
ミ	4C20	味	未魅巳箕	岬密蜜湊	蓑稔脉妙
	4C30	耗民眠			
ム	4C30	務	夢無牟矛	霧鵠棕婿	娘
メ	4C30				冥名命
	4C40	明盟迷銘	鳴姪牝滅	免棉綿緬	面麵
モ	4C40				摸模
	4C50	茂妄孟毛	猛盲網耗	蒙儲木默	目杳勿餅
	4C60	尤戾粿貰	問悶紋門	匆	
ヤ	4C60			也冶夜	爺耶野弥
	4C70	矢厄役約	藥訖躍靖	柳薺鍵	
ユ	4C70			愉	愈油癒
	4D20	諭輪唯	佑優勇友	宥幽悠憂	揖有柚湧
	4D30	涌猶猷由	祐裕誘遊	邑郵雄融	夕
ヨ	4D30				予余与
	4D40	誉輿預備	幼妖容庸	揚搖擁曜	楊樣洋溶
	4D50	熔用烝羊	耀葉蓉要	謡踊遙陽	養慾抑欲
	4D60	沃浴翌翼	淀		
ヲ	4D60		羅螺裸	来萊賴雷	洛絡落酪
	4D70	乱卵嵐欄	濫藍蘭覽		
リ	4D70			利吏履李	梨理璃
	4E20	痢裏裡	里離陸律	率立葦掠	略劉流溜
	4E30	琉留硫粒	隆竜龍侶	慮旅虜了	亮僚兩凌
	4E40	寮料梁涼	獺療瞭稜	糧良諒遼	量陵領力
	4E50	緑倫厘林	淋隣琳臨	輪隣鱗鱗	
ル	4E50				瑠垺淚累
	4E60	類			
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

レ	4E60	0 1 2 3 令 伶 例	4 5 6 7 冷 勵 嶺 伶	8 9 A B 玲 礼 苓 鈴	C D E F 隸 零 靈 麗
	4E70	齡 曆 歷 列	劣 烈 裂 廉	恋 憐 漣 煉	簾 練 聯
	4F20	蓮 連 鍊			
口	4F20		呂 魯 櫓 垆	賂 路 露 勞	婁 廊 弄 朗
	4F30	樓 榔 浪 漏	牢 狼 籠 老	聾 蠟 郎 六	麓 祿 肋 録
	4F40	論			
ワ	4F40	倭 和 話	歪 賄 脇 惑	粹 鷺 互 亘	鰐 詫 藁 蕨
	4F50	腕 湾 碗 腕			
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

# J I S 第 2 水準全角漢字一覽

		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
一	5020	弌 𠂇 丕			
丨	5020		个 𠂇		
丶	5020		丶 井		
丿	5020			丿 乂 乖 乘	
乙	5020				亂
丿	5020				丿 豫 事
	5030	舒			
二	5030	弌 于 亞	亟		
一	5030		一 亢 京	毫 亶	
人	5030			从 仍	仄 仆 仂 仗
	5040	仞 𠂇 仞 价	伉 佚 估 佛	佻 佗 仃 佶	侈 侏 佻 佻
	5050	佩 佰 侑 佯	來 侖 佩 倪	俟 俎 俘 俛	俑 俚 俐 倂
	5060	俚 倚 倨 倨	倪 倨 倅 倅	倨 倡 倩 倅	俾 俯 們 倆
	5070	偃 假 會 偕	修 偈 倣 倅	倣 倣 倣 倣	倣 倣 倣
	5120	僉 僉 傳	僉 僉 僉 僉	僉 僉 僉 僉	僉 僉 僉 僉
	5130	僉 僉 僉 僉	僉 僉 僉 僉	僉 僉 僉 僉	僉 僉 僉 僉
儿	5130			儿 兀 兒	兌 兔 兢 競
入	5140	兩 僉			
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

八	5140	0 1 2 3 兮冀	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
冂	5140		冂回册冉	冂冑冓晃	
冂	5140				冂冤冠冢
	5150	寫冪			
丿	5150	彳決	冫冲冰況	冽涸涼凜	
几	5150				几處凧凭
	5160	凰			
凵	5160	凵函			
刀	5160	刃	刂刼刼刼	刪刮剗剗	剗剗剗剗
	5170	剗剔剪剗	剩剗剗剗	劍劒劒劒	劈劑辨
	5220	辦			
力	5220	勑勑	劼劼勑勑	勑勞勑勑	飭勑勑勑
	5230	勑			
勑	5230	勑勿匈	匈匍匍匍		
匕	5230			匕	
匚	5230			匚匣匯	匱匱
匚	5230				匚區
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
十	5240	卅卅卅卅	卅準		
卜	5240		卅		
卩	5240		卩	卮卮卮卷	
厂	5240				厂厖厖厦
	5250	厥厥厥			
厶	5250	厶	参纂		
又	5250		雙叟	曼曼	
口	5250			叮叨	叭叭吁吡
	5260	呀听吭吼	吮呐吩吝	呖咏呵咎	呖呱呖些
	5270	咒呻咀吮	咄咄咆哇	号威啞咬	哄哈咨
	5320	咫晒咤	佬昂呀哥	哦唏唔哽	哮哭哺哢
	5330	啲哇啲啞	售戛啞啞	啞唸唸啞	喙喀喀噉
	5340	喟啞啞喘	啞單啼喃	喻喇啞鳴	嗅嗟啞嗜
	5350	啞嗔嘔噉	噴喉啞噉	噉噉噉營	嘴嘶嘲噉
	5360	噉噉嘯啞	噪噉噉噉	噉噉噉噉	嚮嬰嚴噉
	5370	噉噉噉噉	噉噉噉噉		
口	5370			口囧囧囧	囧囧囧
	5420	囧國囧	圓團圖嗇	圓	
土	5420			圪坏圪	坎圪圪坏
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
土	5430	坩垂垚坡	圪圪垓垠	圪垤圪垤	埃垠埔垤
	5440	圪垤垤垤	垤垤垤垤	垤垤垤垤	垤垤垤垤
	5450	垤垤垤垤	垤垤垤垤	垤垤垤垤	垤垤垤垤
	5460	垤垤垤			
士	5460	壯	壺壹壻壺	壽	
久	5460			久	
攵	5460			攵攵	
夕	5460				夕夕
大	5460				大
	5470	夭夆夸夾	奇奕奘奎	奚奘奢奘	奧奘奘
女	5520	奸妁妝	佞佞妣妣	姆姨姜妍	姪姚娥娟
	5530	娑娜娉娉	姪姪婉姪	娶婢婪媚	媼媼媼媼
	5540	媽媽媼媼	嫩嫖嫖嫖	嬌嬋嬋嬋	嫩嬋嬋嬋
	5550	嬋嬋嬋			
子	5550	子	孕孚孛孛	孩孰孛孛	學孛孛
宀	5550				宀
	5560	它宦宸寃	寇霍寃寐	寢實寢寢	寥寫寢寢
	5570	寶			
寸	5570	尅將專	對		
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F



		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
小	5570		尔 尠		
尢	5570		尢 尠		
尸	5570			尸 尹 屁	屈 屎 眞
	5620	屨 屨 屨	屬		
屮	5620		屮		
山	5620		屮 𡵓	屹 岌 岑 岔	岌 岫 岷 岫
	5630	岬 岷 岫 岫	峇 峙 峩 峽	岷 峭 崑 崑	崑 崑 崑 崑
	5640	崑 崑 崑 崑	崑 崑 崑 崑	崑 崑 崑 崑	崑 崑 崑 崑
	5650	崑 崑 崑 崑	崑 崑 崑 崑	崑 崑 崑 崑	崑 崑 崑 崑
《《	5650				《《
工	5660	巫			
己	5660	己 卮			
巾	5660	帑	帑 帑 帑 帑	帶 帷 幄 幃	幃 幃 幃 幃
	5670	幃 幃 帑 帑			
干	5670		干 并		
幺	5670		幺 麼		
广	5670			广 庠 廁 廂	厦 廐 廐
	5720	廖 廣 廐	廚 廐 廢 廐	廐 廐 廐 廐	廳 廳
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
乚	5720				乚 廸
卂	5730	卂 弃 𠂔 𠂔	𠂔		
弋	5730		弋 弑		
弓	5730		弓	弩 弭 弼 弮	彈 彌 彎 弯
彡	5740	彡 彖 彗 彙			
彳	5740		彳 彭		
彳	5740		彳 徬	徃 徂 徠 徇	很 徑 徇 從
	5750	徠 徠 徠 徠	徠 徠		
心	5750		忖 忖	忖 忖 忖 忖	惠 忿 怡 恠
	5760	忖 忖 忖 忖	忖 忖 忖 忖	忖 忖 忖 忖	恠 恠 恠 恠
	5770	忖 忖 忖 忖	忖 忖 忖 忖	忖 忖 忖 忖	忖 忖 忖 忖
	5820	忖 忖 忖 忖	忖 忖 忖 忖	忖 忖 忖 忖	忖 忖 忖 忖
	5830	忖 忖 忖 忖	忖 忖 忖 忖	忖 忖 忖 忖	忖 忖 忖 忖
	5840	忖 忖 忖 忖	忖 忖 忖 忖	忖 忖 忖 忖	忖 忖 忖 忖
	5850	忖 忖 忖 忖	忖 忖 忖 忖	忖 忖 忖 忖	忖 忖 忖 忖
	5860	忖 忖 忖 忖	忖 忖 忖 忖	忖 忖 忖 忖	忖 忖 忖 忖
	5870	忖 忖 忖 忖	忖 忖 忖 忖	忖 忖 忖 忖	忖 忖 忖 忖
戈	5870			戈 戍 戍	戍 戍 戍
	5920	戍 戍 戍 戍	戍 戍 戍 戍		
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

戶	5920	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B 扁	C D E F
手	5920			扎扞扣	扛杈扱扼
	5930	枉挾找抒	抓抖拔扑	坏拗拊坤	拏拿拆擔
	5940	拈拜拌拊	拂拇拋拉	格拈拱捩	挂挈拯拊
	5950	捐挾捍搜	捏掖掎掀	振捶掣掬	掉掟掎捫
	5960	振掎揩揀	揆揣揉插	擲掎搖擻	構搓擻搶
	5970	攝搗搗搏	摧摯搏擻	攪撕撓撥	撩撈撓
	5A20	據擒擅	擇撻摯擻	擻舉舉擠	擻抬擻擻
	5A30	攪擻擻擻	擻摯擻擻	擻擻擻擻	擻
支	5A30				支攵攷
	5A40	收攸攸攸	攸攸攸攸	攸攸攸攸	攸攸攸攸
斗	5A40				斛
	5A50	斛			
斤	5A50	斫斷			
方	5A50	旃	旃旁旃旃	旃旃旃	
无	5A50			无	无
日	5A50				旱杲昊
	5A60	昃昃杳呢	昃昃昃昃	昃昃昃昃	晝晤皓晨
	5A70	晨哲晰晝	暈暈暈暈	暈暈暈暈	曉暈晝
	5B20	曄曄曄	曄曄曄曄	曩	
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

日	5B20	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B 日 曳 曷	C D E F
月	5B20				肫 腺 莩 朦
	5B30	朧 霸			
木	5B30	朧 束	朧 朧 朧 朧	杆 杞 杠 杙	杧 朽 枉 杰
	5B40	朧 杼 杪 粉	枋 杼 枋 枋	枷 柯 枋 束	枳 枢 枸 杧
	5B50	柞 柞 柞 柞	枹 柞 枹 枹	桧 桧 桧 桧	桧 桧 桧 桧
	5B60	梳 柞 柞 柞	桧 柞 柞 柞	桧 桧 桧 桧	桧 桧 桧 桧
	5B70	梵 柞 柞 柞	桧 柞 柞 柞	桧 桧 桧 桧	桧 桧 桧 桧
	5C20	柞 柞 柞 柞	桧 桧 桧 桧	桧 桧 桧 桧	桧 桧 桧 桧
	5C30	柞 柞 柞 柞	桧 桧 桧 桧	桧 桧 桧 桧	桧 桧 桧 桧
	5C40	柞 柞 柞 柞	桧 桧 桧 桧	桧 桧 桧 桧	桧 桧 桧 桧
	5C50	柞 桧 桧 桧	桧 桧 桧 桧	桧 桧 桧 桧	桧 桧 桧 桧
	5C60	柞 桧 桧 桧	桧 桧 桧 桧	桧 桧 桧 桧	桧 桧 桧 桧
	5C70	柞 桧 桧 桧	桧 桧 桧 桧	桧 桧 桧 桧	桧 桧 桧 桧
	5D20	桧 桧 桧 桧	桧 桧 桧 桧	桧 桧 桧 桧	桧 桧 桧 桧
	5D30	桧 桧 桧 桧	桧 桧 桧 桧	桧 桧 桧 桧	桧 桧 桧 桧
欠	5D30		欵	欵 盜 欵 飲	欵 欵 欵 歐
	5D40	欵 欵 欵 欵	歡		
止	5D40		歸		
歹	5D40		歹 殳	殳 殳 殳 殳	殳 殳 殳 殳
	5D50	殳 殳 殳 殳	殳		
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

爻	5D50	0 1 2 3	4 5 6 7 爻 股 殼	8 9 A B 毆	C D E F
母	5D50			母 毓	
毛	5D50 5D60	麾 毳		毫	毳 毫 毳 毳
氏	5D60	氓			
气	5D60	气	氛 氤 氣		
水	5D60 5D70 5E20 5E30 5E40 5E50 5E60 5E70 5F20 5F30 5F40 5F50	汾 汨 汜 沒 沔 泛 泯 洌 浣 涓 浹 淦 涸 淆 淬 湮 荷 渙 浹 滿 淪 游 洌 溥 滂 溟 潁 漾 漓 滃 澎 澗 濂 潦 濱 濮 濛 瀉 瀾 瀾 激 灑	禾 沐 泄 決 泓 汙 汨 洩 衍 浚 挾 浙 涎 淞 洶 淨 淒 湟 渾 渣 湫 溪 湓 滉 溷 漑 淮 滉 潯 澆 滂 潯 澁 澳 潯 澡 澤 濞 濞 瀑 瀆 灣	汕 沚 汪 沂 沽 泗 泗 沂 洶 洳 洽 洸 涕 涛 涅 淹 浙 淺 淙 淤 渫 淥 湍 渟 淬 潯 溯 滄 滾 漿 滲 漱 澀 潯 潛 潛 澹 漬 濤 濟 瀏 瀘 瀛 瀚	沍 沚 沁 沛 沮 沱 沾 洙 洶 洳 洒 洌 淵 涵 淇 淩 淪 淮 渭 泝 渺 洳 渤 洩 滔 膝 塘 滯 漲 滌 潭 澂 潼 潘 濕 潯 瀾 潯 潯 瀝 瀘 瀘
火	5F50 5F60 5F70 6020	烙 焉 烽 焜 煩 熨 熬 爛 燹 燿 燦 0 1 2 3	炙 炒 烱 焙 煥 熙 熙 烹 熾 燒 燉 爐 爛 爨 4 5 6 7	烱 炬 炸 烱 煦 煢 煌 煖 燔 燎 煥 燬 8 9 A B	炮 烟 炁 炁 煬 熏 燠 熄 燧 燧 燧 C D E F

		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
爪	6020		爭	爬爰爲	
爻	6020			爻	俎
月	6020				月牀牆
	6030	牋牘			
牛	6030	牴牾	犁犁犇犒	犖犢犧	
犬	6030			狃	豺狙狎狄
	6040	狎狒貉狼	狡狹狷倏	猗猊猜狙	狎猴獬狴
	6050	猥狴獬獬	默獬獬獨	獬獸獬獻	獬
王	6050				珈玳玳
	6060	玻珀珥珮	珞璫琅瑯	琥珣琲珞	瑕璫瑟璫
	6070	珣瑜瑩瑰	瓊瑪瑤瑾	璋璞璧瓊	龍嬰琰
瓜	6120	瓠瓣			
瓦	6120	𡗗	𡗗瓮𡗗𡗗	𡗗𡗗瓷甄	𡗗𡗗甌甄
	6130	甍甍甍			
甘	6130	甍			
生	6130		甍		
用	6130		甍		
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

田	6130	0 1 2 3	4 5 6 7 𪛗 𪛘	8 9 A B 𪛙 𪛚 𪛛 𪛜	C D E F 𪛝 𪛞 𪛟 𪛠
	6140	畧 畫 畧 畧	當 疆 疇 疇	疊 疊 疊	
病	6140			疔	𪛡 𪛢 𪛣 𪛤
	6150	痂 疳 𪛥 𪛦	疽 疽 疼 疱	𪛧 𪛨 𪛩 𪛪	𪛫 𪛬 𪛭 𪛮
	6160	痼 瘁 痰 痺	癰 痲 瘋 瘍	癰 癰 瘡 瘡	瘡 癰 瘡 瘡
	6170	瘰 癧 癰 癧	癰 癰 癰 癰	癰 癰 癰 癰	癰 癰 癰
	6220	癰			
𪛯	6220	𪛯 癰	發		
白	6220		皂 兒 𪛰	𪛱 𪛲 𪛳 𪛴	𪛵 𪛶
皮	6220				𪛷 𪛸
	6230	𪛹 𪛺 𪛻			
皿	6230	盂	盂 盂 盂 盂	盂 盂 盂 盂	盂
目	6230				𪛿 𪛾 𪛿
	6240	𪛿 𪛾 𪛿 眞	𪛿 𪛾 𪛾 𪛾	𪛿 𪛾 𪛾 𪛾	𪛿 𪛾 𪛾 𪛾
	6250	𪛿 𪛾 𪛾 𪛾	𪛿 𪛾 𪛾 𪛾	𪛿 𪛾 𪛾 𪛾	𪛿 𪛾 𪛾 𪛾
	6260	𪛿 𪛾			
矛	6260	矜			
矢	6260	矣	矮		
石	6260		𪛿 𪛾 𪛾	𪛿 𪛾 𪛾 𪛾	𪛿 𪛾 𪛾 𪛾
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F



		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
石	6270	碯 碌 碣 碩	礧 礪 礮 礱	磋 礲 礳 礴	磅 磊 磬
	6320	磧 磚 礲	礱 礲 礳 礴	礱 礲 礳	
示	6320			祀	祠 祗 崇 祚
	6330	祕 祓 祺 祿	禊 禊 禕 齋	禪 禮 禳	
禺	6330			禹	禺
禾	6330				秉 秣 秣
	6340	秬 秣 秣 秣	稍 秣 秣 秣	稟 稟 稱 稻	稟 稷 稷 稷
	6350	秣 秣 秣 秣	秣 秣		
穴	6350		穹 穿	窈 窗 窕 窞	窖 窩 竈 窰
	6360	窰 窰 窰 窰	窰 窰 窰		
立	6360		竝	竝 竝 竝 竝	竝 竝 竝 竝
	6370	竝 竝 竝			
竹	6370	筵	筵 筵 筵 筵	筵 筵 筵 筵	筵 筵 筵 筵
	6420	筵 筵 筵	筵 筵 筵 筵	筵 筵 筵 筵	筵 筵 筵 筵
	6430	筵 筵 筵 筵	筵 筵 筵 筵	筵 筵 筵 筵	筵 筵 筵 筵
	6440	筵 筵 筵 筵	筵 筵 筵 筵	筵 筵 筵 筵	筵 筵 筵 筵
	6450	筵 筵 筵 筵	筵 筵 筵 筵	筵 筵 筵 筵	筵 筵 筵 筵
	6460	筵 筵			
米	6460	粃 粃	粃 粃 粃 粃	粃 粃 粃 粃	粃 粃 粃 粃
	6470	粃 粃 粃 粃	粃 粃 粃 粃	粃 粃 粃 粃	粃
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
糸	6470				紕紕
	6520	紕紕紕	紕紕紕	紕紕紕	紕紕紕
	6530	紕紕紕	紕紕紕	紕紕紕	紕紕紕
	6540	紕紕紕	紕紕紕	紕紕紕	紕紕紕
	6550	紕紕紕	紕紕紕	紕紕紕	紕紕紕
	6560	紕紕紕	紕紕紕	紕紕紕	紕紕紕
	6570	紕紕紕	紕紕紕	紕紕紕	紕紕紕
缶	6570				缸缺
	6620	罇罇罇	罇罇		
网	6620		网罕	罔罟罟罟	罟罟罟罟
	6630	罟罟罟罟	罟		
羊	6630		羴羴羴	羴羴羴羴	羴羴羴羴
	6640	羴羴			
羽	6640	翊翠	翊翊翊翊	翊翊翊翊	翊
老	6640				耄耄耄
耒	6650	耒耒耒耒	耒耒		
耳	6650		耿耻	聊聆聒聒	聚聒聒聒
	6660	聒聒聒聒	聒聒		
聿	6660		聿聿	聿聿	
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
肉	6660			肱育	肚腩胃肱
	6670	胛胥胙胍	胄胚肸脉	膀肱脛脩	胥脯腋
	6720	隋腴脾	腓腑胼腓	腮腥腦腴	膈膈膊膀
	6730	膂膠膈膺	腔腔腸膩	膈臍膾臍	膾臂臂膺
	6740	臉臍膈膺	膈膈膾臍	臍	
臣	6740			臍	
至	6740			臺臻	
臼	6740				臾舁舂舅
	6750	與舊			
舌	6750	舍舐	舖		
舟	6750		舩舩舩	舩舩舩舩	舩舩舩舩
	6760	舩舩舩舩	舩		
艮	6760		艮		
色	6760		艷		
艸	6760		艸	艾芍芒芫	芫芫芫芫
	6770	芫苟苒苒	芫苒苒苒	苒苒苒苒	苒苒苒苒
	6820	茵茴茗	茲茱荀茹	苒苒苒苒	茗荔莅莛
	6830	莛苒莛莛	莛莎蒻莊	茶菟荳葱	莛莛莛莛
	6840	萱莛莛莛	萃菰萎青	蒂莛莛莛	莛莛莛莛
	6850	莛莛莛莛	莛莛莛莛	莛莛莛莛	莛莛莛莛
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
艸	6860	葯 蒺 萵 蓊	葢 兼 蒿 蒟	葦 蓍 蒟 蓍	蓍 蓍 蓍 蓍
	6870	蒟 蓍 蓍 蓍	蓍 蓍 蓍 蓍	蓍 蓍 蓍 蓍	蓍 蓍 蓍 蓍
	6920	蓍 蓍 蓍 蓍	蓍 蓍 蓍 蓍	蓍 蓍 蓍 蓍	蓍 蓍 蓍 蓍
	6930	蓍 蓍 蓍 蓍	蓍 蓍 蓍 蓍	蓍 蓍 蓍 蓍	蓍 蓍 蓍 蓍
	6940	蓍 蓍 蓍 蓍	蓍 蓍 蓍 蓍	蓍 蓍 蓍 蓍	蓍 蓍 蓍 蓍
虍	6940			虍 虍 虍 虍	虍
虫	6940				虱 虵 虵
	6950	蚩 蚪 蚩 蚩	蚩 蚪 蚩 蚩	蚩 蚪 蚩 蚩	蚩 蚪 蚩 蚩
	6960	蛟 蛛 蛭 蛭	蛭 蛭 蛭 蛭	蛭 蛭 蛭 蛭	蛭 蛭 蛭 蛭
	6970	蛭 蛭 蛭 蛭	蛭 蛭 蛭 蛭	蛭 蛭 蛭 蛭	蛭 蛭 蛭 蛭
	6A20	蛭 蛭 蛭 蛭	蛭 蛭 蛭 蛭	蛭 蛭 蛭 蛭	蛭 蛭 蛭 蛭
	6A30	蛭 蛭 蛭 蛭	蛭 蛭 蛭 蛭	蛭 蛭 蛭 蛭	蛭 蛭 蛭 蛭
	6A40	蛭 蛭 蛭 蛭	蛭 蛭 蛭 蛭	蛭 蛭 蛭 蛭	蛭 蛭 蛭 蛭
血	6A40			衄 衄	
行	6A40			衄 衄	衄 衄
衣	6A40				衫 袁
	6A50	衾 衾 衾 衾	衾 衾 衾 衾	衾 衾 衾 衾	衾 衾 衾 衾
	6A60	衾 衾 衾 衾	衾 衾 衾 衾	衾 衾 衾 衾	衾 衾 衾 衾
	6A70	衾 衾 衾 衾	衾 衾 衾 衾	衾 衾 衾 衾	衾 衾 衾 衾
	6B20	衾 衾 衾 衾	衾 衾 衾 衾	衾 衾 衾 衾	衾 衾 衾 衾
西	6B20			西 草 覈 羈	
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

見		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
	6B20				覓覘覓覓
	6B30	覓覓覓覓	覺覽覓覓		
角	6B30			觚觚觚觚	觚觚
言	6B30				訃訃
	6B40	訃訃訃訃	訃訃訃訃	訃訃訃訃	訃訃訃訃
	6B50	訃訃訃訃	訃訃訃訃	訃訃訃訃	訃訃訃訃
	6B60	訃訃訃訃	訃訃訃訃	訃訃訃訃	訃訃訃訃
	6B70	訃訃訃訃	訃訃訃訃	訃訃訃訃	訃訃訃訃
	6C20	訃訃訃訃	訃訃訃訃	訃訃訃訃	訃訃訃訃
谷	6C20				訃訃
	6C30	訃			
豆	6C30	豈碗豈	豈		
豕	6C30		豕豕豕		
豸	6C30			豸豸豸豸	豸豸豸豸
	6C40	豸豸豸			
貝	6C40	賤	賤賤賤賤	貳貳貳貳	賤賤賤賤
	6C50	賤賤賤賤	賤賤賤賤	賤賤賤賤	賤賤賤賤
赤	6C50				赧
	6C60	赧			
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
走	6C60	走 赴 趁	趙		
足	6C60		跂 趾 趺	跏 跏 跖 跌	跛 跋 踈 登
	6C70	跟 跣 跣 跣	跟 陡 蹀 踞	踐 跏 蹂 踵	踰 踰 蹊
	6D20	蹇 蹉 蹉	蹉 蹉 蹉 蹉	蹉 蹉 蹉 蹉	蹉 蹉 蹉 蹉
	6D30	蹉 蹉 蹉 蹉	蹉 蹉 蹉 蹉	蹉 蹉 蹉	
身	6D30			躬	軀 體 躲 躲
	6D40	軀 軀			
車	6D40	軋 軋	軋 軋 軋 軋	軋 軋 軋 軋	軋 軋 軋 軋
	6D50	輟 輟 輟 輟	輟 輟 輟 輟	輟 輟 輟 輟	輟 輟 輟 輟
	6D60	輟 輟 輟			
辛	6D60	幸	辟 辣 辭 辯		
讎	6D60			讎 讎 讎 讎	迪 迪 迪 迪
	6D70	讎 迹 迹 迹	逕 逕 逕 逕	逕 逕 逕 逕	達 達 達 達
	6E20	逕 逕 逕	逕 逕 逕 逕	逕 逕 逕 逕	逕 逕 逕 逕
	6E30	逕 逕 逕 逕	邊 邊 邊		
邑	6E30		邨	邨 邨 邨 邨	邨 邨 邨 邨
	6E40	鄒 鄙 鄆 鄰			
酉	6E40		酏 酏 酏 酏		
	6E40			酏 酏 酏 酏	酏 酏 酏 酏
	6E50	醫 醢 醢 醢	醢 醢 醢 醢		
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
采	6E50			耩釋	
里	6E50			釐	
金	6E50			釧	釧金釧釧
	6E60	釵鉈鉤鉈	鈔鉈鉈鉈	鉈鉈鉈鉈	鉈鉈鉈鉈
	6E70	鉈鉈鉈鉈	鉈鉈鉈鉈	鉈鉈鉈鉈	鉈鉈鉈鉈
	6F20	鉈鉈鉈鉈	鉈鉈鉈鉈	鉈鉈鉈鉈	鉈鉈鉈鉈
	6F30	鉈鉈鉈鉈	鉈鉈鉈鉈	鉈鉈鉈鉈	鉈鉈鉈鉈
	6F40	鉈鉈鉈鉈	鉈鉈鉈鉈	鉈鉈鉈鉈	鉈鉈鉈鉈
	6F50	鉈鉈鉈鉈	鉈鉈鉈鉈	鉈鉈鉈鉈	鉈鉈鉈鉈
門	6F50			門閑問	閑閑閑閑
	6F60	閑閑閑閑	閑閑閑閑	閑閑閑閑	閑閑閑閑
	6F70	閑閑閑閑			
阜	6F70		阡阨阮阨	陂陌陌陌	陷陝陞
	7020	陝陟陟	陟陟陟陟	隕隕險隕	隱隕隕隕
隶	7030	隶隸			
隹	7030	隹隹	雋雋雍雋	雜霍雕	
雨	7030			雹	霄霆霈霈
	7040	霈霈霈霈	霈霈霈霈	霈霈霈霈	霈霈霈霈
青	7050	靜			
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F



		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
非	7050	靠			
面	7050	𩚑𩚒	𩚓		
革	7050		勒𩚔勒	𩚕𩚖𩚗𩚘	𩚙𩚚鞋鞞
	7060	𩚛𩚜𩚝𩚞	𩚟𩚠𩚡𩚢	𩚣𩚤	
韋	7060			韋韜	
韭	7060				韭齋壺
音	7060				竟
	7070	韶韵			
頁	7070	頔頔	頔頔頔頔	頔頔頔頔	頔頔頔
	7120	頔頔頔			
風	7120		風颯颯颯	颯颯颯	
食	7120			飩	飩餃餉餛
	7130	舖餘餡飭	餞餞餅餉	饗餽餽餽	饗饗饗饗
	7140	饗饗饗饗			
首	7140		馮馮		
香	7140		馮		
馬	7140		馮	馮馮馮馮	馮馮馮馮
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
馬	7150	駁駱駟驛	駁駟騏驎	駢騙騫騷	驅驂驀驃
	7160	騾驕驍驛	驗騾驢驥	驤驩颯驪	
骨	7160				肝骹骼髀
	7170	體髑髓體			
高	7170		髑		
髟	7170		髟髡髻髻	髡髻髻髻	髡髻髻
	7220	髻髡髻	髻髡髻髻		
鬥	7220			鬥鬧鬪鬪	鬪鬪
鬯	7220				鬯
鬲	7220				鬲
鬼	7230	魄魃魏魃	魃魃魃		
魚	7230		魃	魃魃魃魃	魃魃魃魃
	7240	魃魃魃魃	魃魃魃魃	魃魃魃魃	魃魃魃魃
	7250	魃魃魃魃	魃魃魃魃	魃魃魃魃	魃魃魃魃
	7260	魃魃魃魃	魃魃魃魃	魃魃	
鳥	7260			鳧鳧	鳧鳧鳧鳧
	7270	鳧鳧鳧鳧	鳧鳧鳧鳧	鳧鳧鳧鳧	鳧鳧鳧
	7320	鳧鳧鳧	鳧鳧鳧鳧	鳧鳧鳧鳧	鳧鳧鳧鳧
	7330	鳧鳧鳧鳧	鳧鳧鳧鳧	鳧鳧鳧鳧	鳧鳧鳧鳧
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
鳥	7340	鸚 鸛 鸞			
鹵	7340	鹵	鹹 鹽		
鹿	7340		鹿 麀	麋 麇 麒 麕	麕 麝
麦	7340				麥 麩
	7350	麸 麪 麴			
麻	7350	靡			
黄	7350		饘		
黍	7350		黎 黏 稭		
黑	7350			黔 黝 黠 黠	黠 黠 黠 黠
	7360	黠 黠 黠			
𪔐	7360	𪔐	𪔐 𪔐		
𪔐	7360		𪔐 𪔐	𪔐	
𪔐	7360			𪔐 𪔐	
鼠	7360			𪔐	𪔐
鼻	7360				𪔐
齊	7360				齊
齒	7360				齒
	7370	𪔐 𪔐 𪔐 𪔐	𪔐 𪔐 𪔐 𪔐	𪔐 𪔐 𪔐 𪔐	
龍	7370				龕
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
龜	7370				龜
龠	7370				龠
		0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F









にしか技術で世界をむすぶ

**NEC**

